

令和5年度 第5回会津美里町高田地域まちなか賑わい創出協議会

日 時 令和6年3月18日 月曜日 18:30 開始

場 所 会津美里町役場 2階 大会議室

司会： 産業振興課長補佐

次 第

- 1 開会 副委員長
- 2 委員長あいさつ
- 3 町長あいさつ
- 4 前回までの振り返りと本日流れ 事務局
 - ・第2回アンケート結果、分析
 - ・本日の目標 方針の決定進行役は、事務局職員
- 5 協議事項
 - ①方針(案)について、要望、修正点
 - ②次年度の流れ
 - ③委員全員からの感想、要望
- 6 学識経験者より
- 7 委員長のまとめ
- 8 町長より
- 8 その他 事務局 委員アンケート(次年度、先進地)
- 9 閉会 副委員長

会津美里町 高田地域まちなか賑わい創出協議会委員

No.	役職	氏名	フリガナ	種別	肩書	役職
1	委員長			商工会		
2				学識経験者		
3				自治区長		
4				金融		
5				商工会推薦		
6				観光協会推薦		
7				地域おこし協力隊		
8				地域づくり		
9	副委員長			地域づくり		
10				商店街		
11	公募1			商店街		
12	公募2			飲食		
13	公募3			商店街		
14	公募4			商店街		
15	公募5			高田中PTA副会長		
16	公募6			農業		
17	公募7			福祉		
18	公募8			農業		



事務局

1			産業振興課長
2			産業振興課長補佐
3			産業振興課商工観光係長
4			産業振興課商工観光係
5			産業振興課商工観光係
6			会津美里町商工会

0242-55-1191

高田地域まちなか賑わい協議会 令和5年度の歩み

- 7月14日 第1回 16名
委嘱状交付、顔合わせ、現状把握、課題共有、スケジュール確認、第1回アンケート設問確認
委員総意で賑わいは必要。求める賑わいの種類は？経済(外向き)、住民の交流(内向き)、移住
- 8月 第1回アンケート 328/1000 回答率33%
住民意識の現状確認、賑わいの必要性、意見、要望の確認
7割が賑わいは必要。飲食店、買い物、観光客、住民コミュニティーなど、多種多彩な賑わいを求め、物産、飲食店やカフェ、映画館などの要望が多かった。
- 8月31日 第2回 16名
第1回アンケートを受けて、グループワーク。地域の人を中心に置いた賑わい。

第1回ワークショップ 12名
住民の意見要望の深堀り。この街には、家族や友人と思い出を作る場所がない。

第2回ワークショップ 4名
住民の意見要望の深堀り。街の成り立ちや歴史的知見も大事。
- 10月26日 第3回 11名
第1回アンケート、2回のワークショップで住民の意見を広く聞いた。今度は、絞り込んで、具体化していく。

・賑わいを創り出すためのターゲット:新しくチャレンジする人、学生
・キャッチフレーズ:挑戦しやすい場所、使い勝手のいい街

・キャッチフレーズ:新しい商店街、楽しい商店街、人に会って元気がもらえる商店街、自然と調和した商店街、みんながプレイヤーになる街、全部を我がことで進めて行く街
- 11月 会津西陵高校生アンケート 178/323 回答率55%
次の世代である若い世代の現状意識の確認、どんな街になってほしいか？
街の中に居場所がない・・・
- 12月7日 第4回 10名
高校生アンケートの分析。街の中に居場所がない。やはりこの世代も居場所を求めている。
先進事例、国見町「アカリ」、大田原市「えんがお」。こうなって欲しいというたたき台、プロトタイプを作り、第2回のアンケートに反映させ、住民に問う。
・全世代のサードプレイス。街中にスペースをつくり、来る理由を創り出す。
・居場所をつくりだすのではなく、居られる場所をつくる。
- 2月 第2回アンケート 336/1000 回答率34% 336のうちオンライン回答76
これまで、方向性の絞りこみ、幅を持たせるように複数。

町民アンケート 103件 ライン登録数約2000
方向性の絞り込み
- 3月18日 第5回
大まかな方針の決定

令和5年度 高田地域まちなか賑わい創出ビジョンの方針（案）

全世代、居心地のいいサードプレイス
住んでいる人が生き生きと楽しんでいる
家族や友人と思い出をつくるまち

1. 高田地域の中心市街地についての方針は、

1	昼は高齢者、夕方学生、夜は大人。週末はごちゃまぜの世代間交流で趣味や娯楽を楽しむサードプレイス 集客装置は、時間帯によって形態を変え、みんなのサロンになるカフェ ここに来る理由は、趣味娯楽を楽しむため、会いたい人に会うため	コミュニ ティ
2	時間帯で経営形態が変わるチャレンジショップストリート 集客装置は、飲食店、クラフトアート、Eスポーツなどのチャレンジショッ プ ここに来る理由は、美味しいものを食べたり、欲しいものを買うため	商業・観 光振興
3	マルシェなどが開催できるように「まちなかフリースペース化」「まちごとイベント会場化」 集客装置は、マルシェなどのイベント ここに来る理由は、イベントを楽しむため	商業・観 光振興

※複数の機能の共存の可能性を探る。

2. 旧高田公民館跡地についての方針は、

1	全天候型、シャワーを備えた健康運動施設(高齢者の軽運動も) ここに来る理由は、ひとりでも、仲間と一緒にでも、健康増進のため	健康増進
2	災害時移動できるコンテナハウス、トレーラーハウスでつくる バザールのようなカフェや直売所、ファーマーズマーケット ここに来る理由は、美味しいものを食べたり、楽しい時間を過ごすため	商業振興
3	チャレンジショップやチェーン店による飲食店街 ここに来る理由は、美味しいものを食べたり、楽しい時間を過ごすため	商業振興
4	マルシェができる全天候型のイベント広場。平時は遊具を備えた 子どもの遊び場として開放し、トイレ駐車場完備 ここに来る理由は、イベントを楽しみ、家族でたのしい時間を過ごすため	観光振興

※複数の機能の共存の可能性を探る。

必要なサブ機能として、

駐車しやすい駐車場、近い駐車場
きれいなトイレ（ベビー、高齢者、障がい者、オストメイト対応）
新聞雑誌、SNSによるタイムリーで継続的な情報発信
冷房、暖房など快適な空間
高齢者、障がい者、幼児などに配慮したバリアフリー施設

高田地域まちなか賑わい創出協議会 第2回アンケート R6.2実施

回答率
33.60%

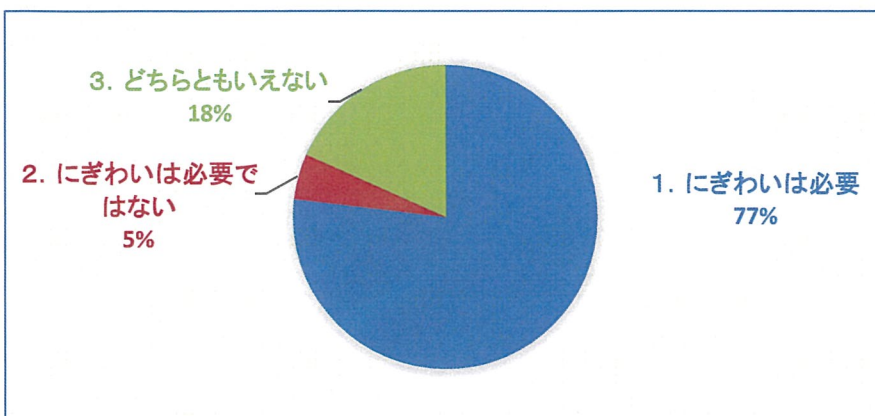
発送1000通		紙	オンライン
全体	336	257	79
40代以下	151	92	59
50代以上	184	164	20

問1 あなたの性別について				40代以下		50代以上	
1. 男性	139	41%		61	40%	77	42%
2. 女性	192	57%		89	59%	103	56%
3. その他	0	0%		0	0%	0	0%
4. 回答しない	2	1%		1	1%	4	2%

問2 あなたのお住まいについて				40代以下		50代以上	
1. 高田地区（1区から15区）	93	28%		39	26%	54	29%
2. 高田地区以外（永井野、旭、藤川、赤沢、尾岐、東尾岐）	114	34%		50	33%	64	35%
3. 高田地域以外（本郷、新鶴）	124	37%		62	41%	61	33%
4. 高田地域以外（本郷、新鶴）	0	0%		0	0%	0	0%

問3 あなたの年齢について（令和5年8月1日現在）				40代以下		50代以上	
1. 15～19歳	36	11%					
2. 20～29歳	28	8%					
3. 30～39歳	47	14%					
4. 40～49歳	41	12%					
5. 50～59歳	42	13%					
6. 60～69歳	65	19%					
7. 70歳以上	75	22%					

問4 あなたは、現在の高田地域の中心市街地についてどう思いますか？				40代以下		50代以上	
1. にぎわいは必要	253	75%		112	74%	141	77%
2. にぎわいは必要ではない	16	5%		9	6%	7	4%
3. どちらともいえない	60	18%		29	19%	31	17%



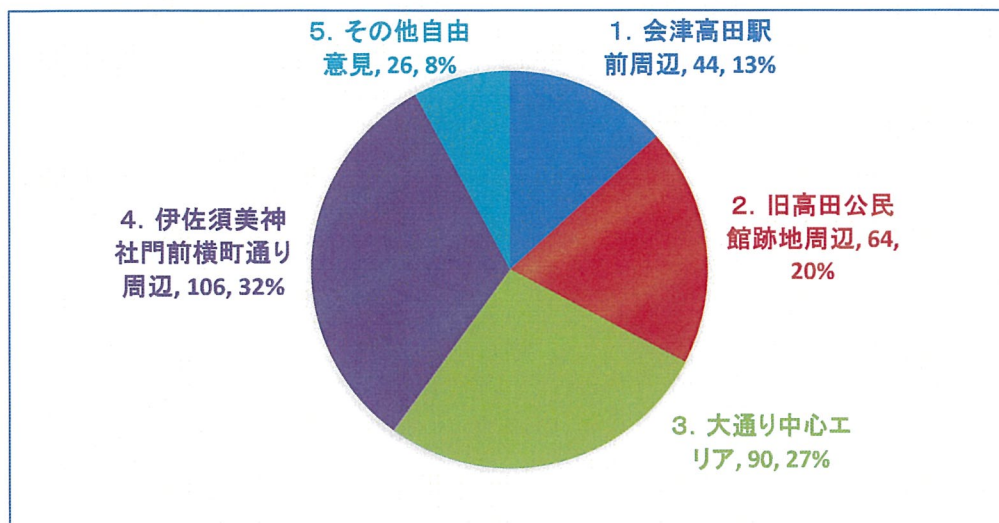
全体

問5 あなたは、高田地域の中心市街地について、特にどのエリアに絞ってチカラをいれるほうがいいと思いますか？ひとつを選んでください。

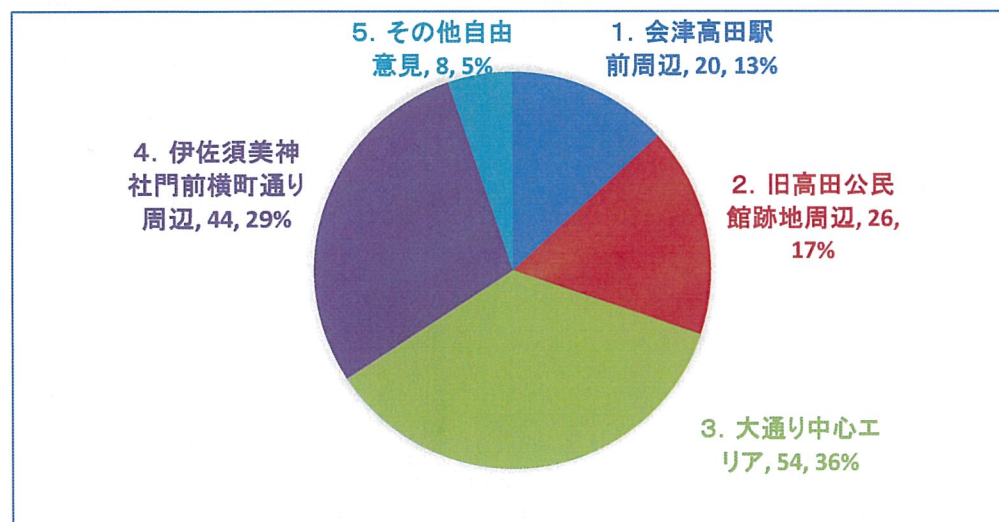
1. 会津高田駅前周辺
2. 旧高田公民館跡地周辺
3. 大通り中心エリア
4. 伊佐須美神社門前横町通り周辺
5. その他自由意見

44 13%
64 19%
90 27%
106 32%
26 8%

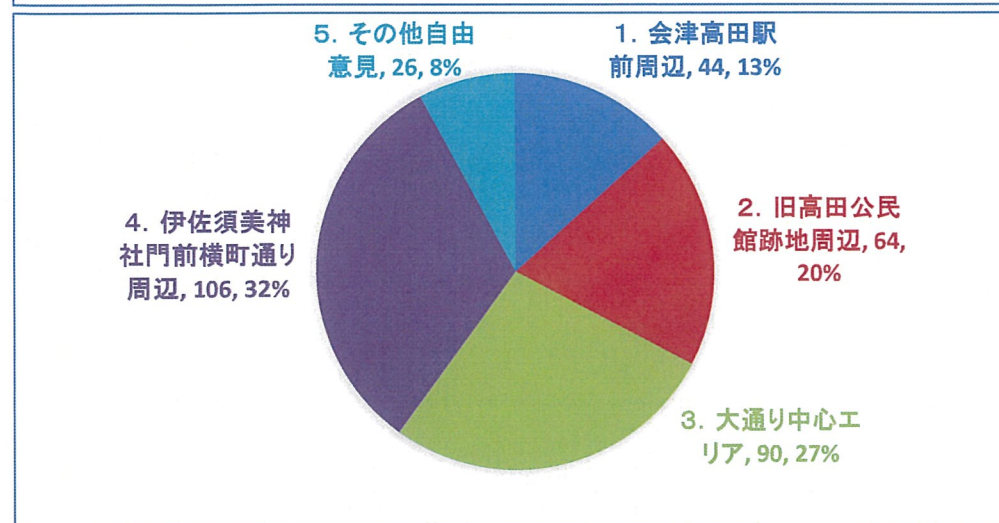
40代以下		50代以上	
20	13%	24	13%
26	17%	38	21%
54	36%	36	20%
44	29%	62	34%
8	5%	18	10%



全体

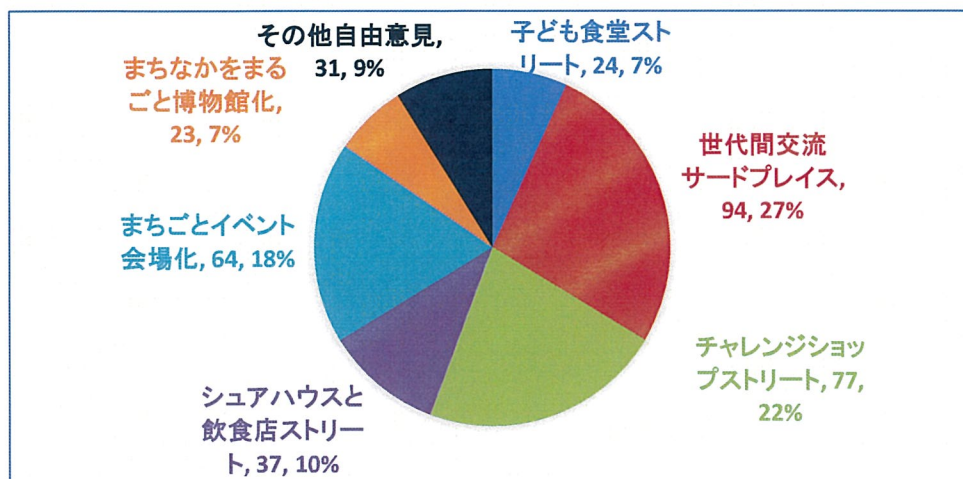


40代以下

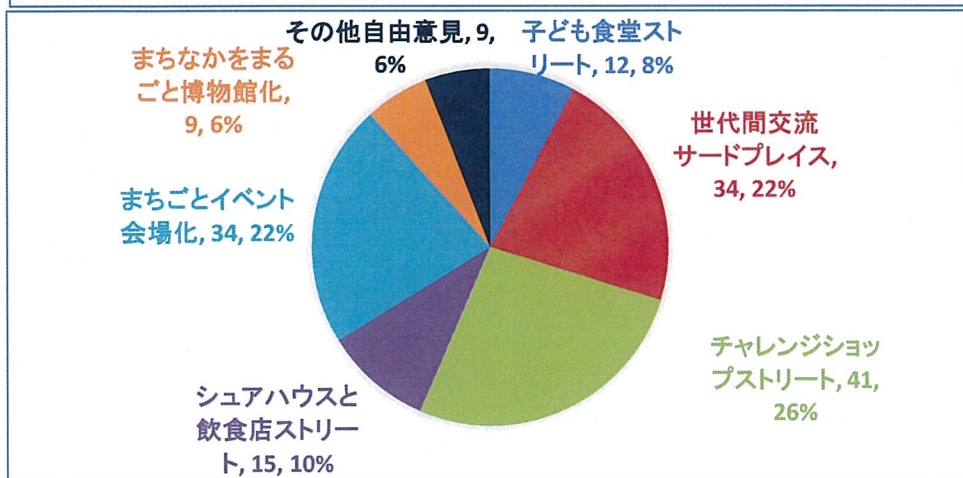


50代以上

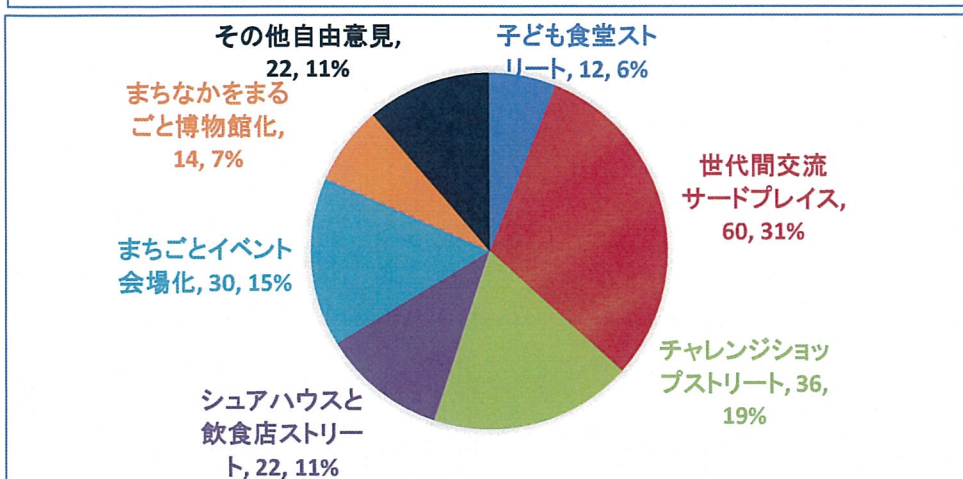
問6 高田地域の中心市街地に、にぎわいや人の流れを創り出すために、あなたがふさわしいと思う方針、コンセプトは次のうちどれですか？ ひとつを選んでください。				40代以下		50代以上	
小中高生が、友達と一緒に読書や勉強する塾スペースと保護者も見守りながらくつろげる子ども食堂ストリート	人材育成	24	7%	12	8%	12	7%
昼は高齢者、夕方は学生、夜は大人。週末はごちゃまぜの世代間交流で趣味や娯楽を楽しむサードプレイス	コミュニティ	94	28%	34	23%	60	33%
時間帯で経営形態の変わるチャレンジショップストリート	商業・観光振興	77	23%	41	27%	36	20%
観光客のゲストハウスやシェアハウスと飲食店ストリート	商業・観光振興	37	11%	15	10%	22	12%
マルシェなどが開催できるように「まちなかフリースペース化」「まちごとイベント会場化」	商業・観光振興	64	19%	34	23%	30	16%
まちなかをまるごと博物館化、美術館化	観光振興	23	7%	9	6%	14	8%
その他自由意見		31	9%	9	6%	22	12%



全体

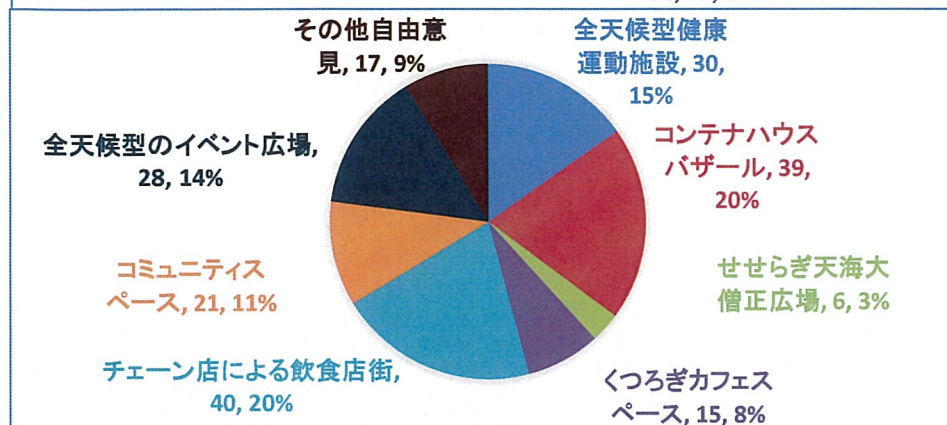
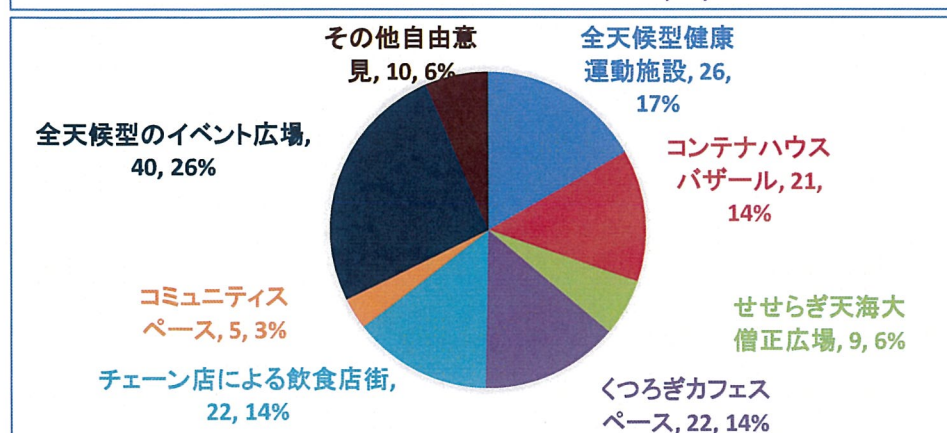
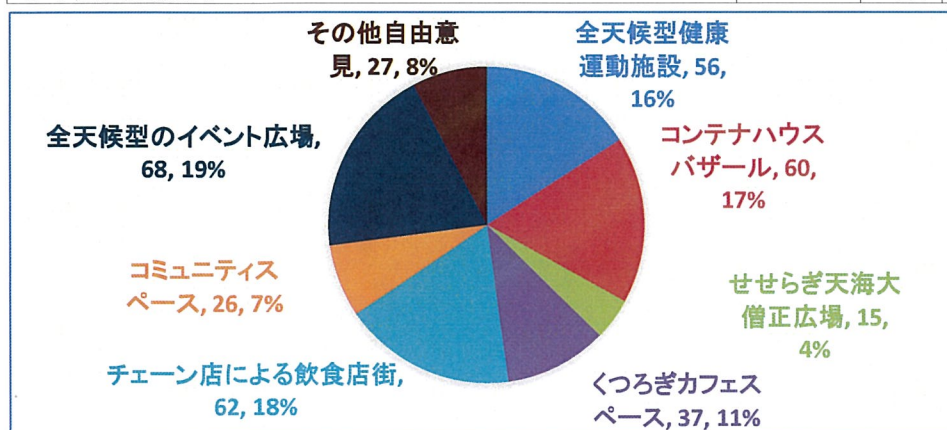


40代以下

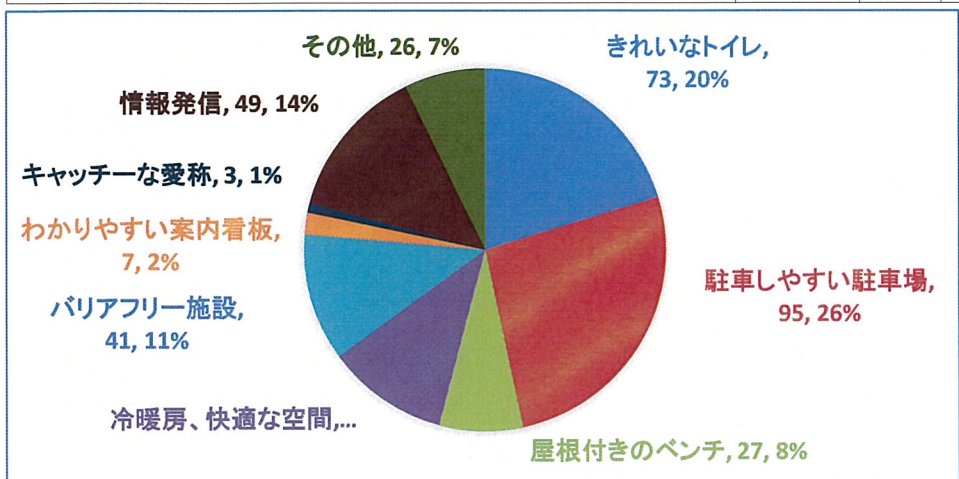


50代以上

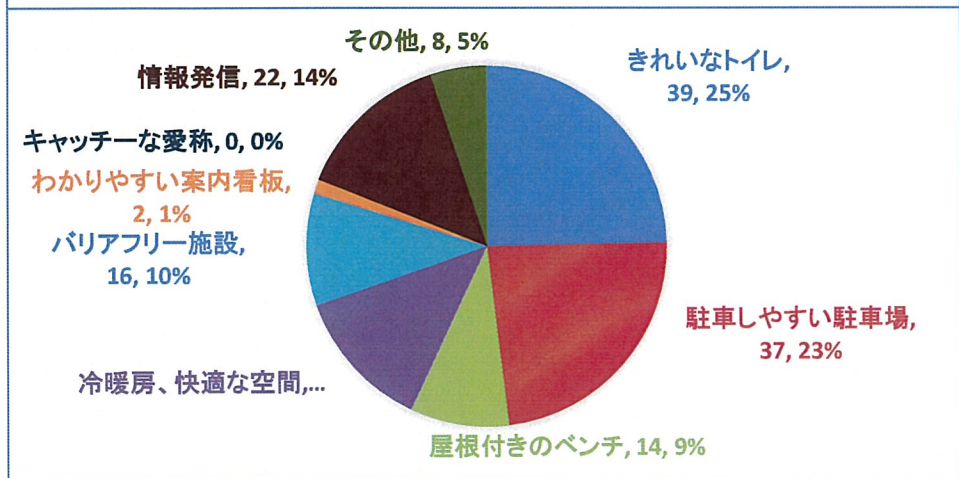
問7 旧高田公民館跡地は、にぎわいを創り出すための拠点となることが期待されています。 将来的な使い方として、あなたがふさわしいと思う方針、コンセプトは次のうちどれですか？ひとつを選んでください。				40代以下		50代以上	
全天候型、シャワーを備えた健康運動施設(高齢者の軽運動も)	健康増進	56	17%	26	17%	30	16%
災害時移動できるコンテナハウス、トレーラーハウスでつくるバザールのようなカフェや直売所、ファーマーズマーケット	商業振興	60	18%	21	14%	39	21%
ライトアップされる噴水や水路のせせらぎ、東屋をそなえた、いつでもみんなが集える天海大僧正広場	コミュニティ	15	4%	9	6%	6	3%
高校生待望。全世代が気兼ねなく待合や勉強や読書ができて、生は友達と一緒に青春を謳歌する、くつろぎカフェスペース	人材育成	37	11%	22	15%	15	8%
チャレンジショップやチェーン店による飲食店街	商業振興	62	18%	22	15%	40	22%
レンタルオフィス、地域会合や会議ができる公民館のようなコミュニティスペース、お祭りの練習や控所としても。災害時は避難所としても活用。	コミュニティ	26	8%	5	3%	21	11%
マルシェができる全天候型のイベント広場。平時は遊具を備えた子どもの遊び場として開放し、トイレ駐車場完備	観光振興	68	20%	40	26%	28	15%
その他自由意見		27	8%	10	7%	17	9%



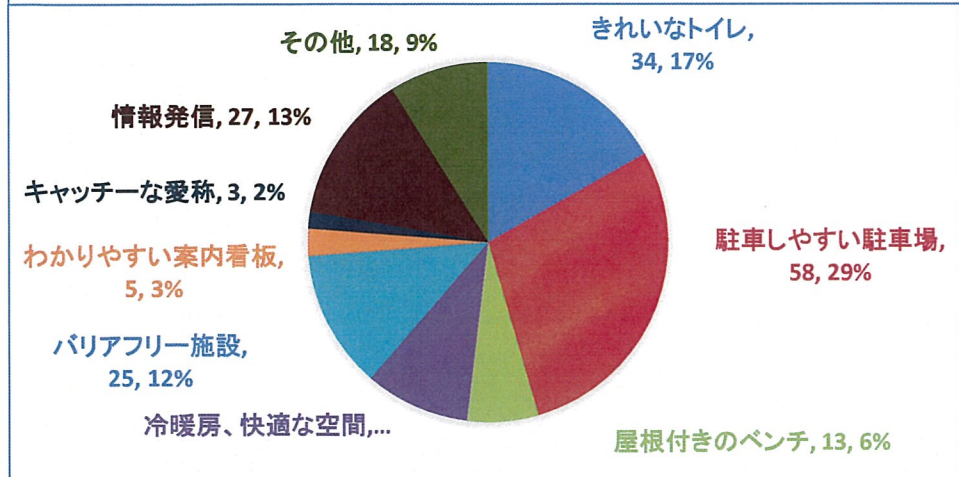
問8 最後に、にぎわいを創り出すために、サブ機能（メインではないが、二次的に必要なもの）としてかせないものはなんですか？ひとつ選んでください。				40代以下		50代以上	
きれいなトイレ(ベビー,高齢者,障がい者,オストメイト対応)	73	22%		39	26%	34	18%
駐車しやすい駐車場、目的に隣接または直近の駐車場	95	28%		37	25%	58	32%
気軽に座って休める屋根付きのベンチ	27	8%		14	9%	13	7%
冷房、暖房など快適な空間	39	12%		20	13%	19	10%
高齢者、障がい者、幼児などに配慮したバリアフリー施設	41	12%		16	11%	25	14%
わかりやすい案内看板	7	2%		2	1%	5	3%
覚えやすく、かわいい、キャッチーな愛称、呼び名	3	1%		0	0%	3	2%
新聞雑誌、SNSによるタイムリーで継続的な情報発信	49	15%		22	15%	27	15%
その他	26	8%		8	5%	18	10%



全体



40代以下



50代以上

高田地域まちなか賑わい協議会 第2回アンケート(R6.2) 自由意見

問5 高田地域の中心市街地について、特にどのエリアに絞って力を入れるほうがいいのか？

ここには旧高田地区を中心に載せてありますが、高田地区の一部が栄えれば、その他の地域はどうでもいいように受け取れました。それは、違うと思います。
高田地域にこだわる必要がない
中心を栄えさせるのはやめた方が良い。今までの施策をみても一時的なものになってしまう
利用を考えるターゲットのアクセスしやすい地域
会津西陵高校
伊佐須美神社周辺、会津美里町役場周辺の開発。
駅から大通り中心までを。JR利用して歩けるように。
エリアで絞らなくていいと思う。
この設問、本町は合併した町です。新鶴、本郷に対して失礼です。
絞らないでつなぐ工夫を
全体的に人が歩いてみたくなるように
ぜんぶ
どこに入れたとて限定的
どのエリアでもにぎわいがあって居心地のいい場所があれば最高です。
中町エリア 大型複合施設の誘致。県内外から家族が訪れる町作りをする。無料大型駐車場と巨大町内エリアを開発する。
二本柳公園
博士トンネルへ通じる7号線に接している観光視点
ひとつに絞るのは難しいです。どうして分けなければならないのかが分からない。それぞれのイベントに合わせて力を入れるのも方法では？
町の中心は建物が多く開発に手間と金がかかるため美里西地区の開発をした方がいいと思う。
町をおこせる人物は若者、よそ者、変わり者。3者共可能性を秘めた大切な人物です。
もう今となってはしょうがないから1号線周辺にするしかない
元あやめ湯で温泉、復活、足湯等宮川周辺で駐車スペース確保できる事(若者も高齢者も集いの場がない)多様性の年齢の者が募る場所が必要
役場付近の土地を中心に発展させる
安田 宮川橋 桜並木の堤下に菜の花を作る。俵引きには甘酒がよろしいのでは？
若松市に近い周辺
高田に住んでいないので
新鶴
本郷と新鶴

問6 高田地域の中心市街地に、にぎわいや人の流れを創り出すために、あなたがふさわしいと思う方針、コンセプトは次のうちどれですか？

ここに載せてあるようなことで、本当ににぎわいや人の流れを創り出せると思っていますか？ここに載せてあることをすべて実施しても、人は集まらないと思います。
基本的に人口流出していくなかで賑わいを作ったとしても人口が増えるわけではないので、どちらかといえば移住者推進にお金をかけて欲しい。
季節を問わず人が集まれる施設
高田地域にこだわる必要がない
多目的、多世代が共生できるような仕掛けは必要で、そこには誰もがアクセスしやすい工夫が重要である。共有できるスペースを目的に応じて変化して使いやすいスペースで「ひと」「モノ」「つながる」をコンセプトにした複合多目的利用スペース
0～5歳児ぐらいの“遊べる”公園と、大きな日陰があるベンチ、テーブルと、ちょっとした食べ物屋さんが合わさった場所 子どもトイレもあると良い
1～6まで多方面から見ていて、ひとつくを選ぶのは難しかたといって複数選ぶということもできない。作り(造り)出したものの先へあるものは？を考えていかないと存続が困難になりそう。
①②⑥は同じ施策でできるはずです。
1番目と6番目
2.3が合体してのがいい
3.なんとなく
アートを見た後にカフェで話すとかプールで親子で遊んだり、健康増進の後、市場で買い物とか、近隣の人も楽しめる施設
ありきたりでは集客につながらない。せと市のようなマニア向けのようなもの。年に1.2回とか、大きなものをやる。でも、地域の若い人が集まれるスペース。友達を呼びたくなるようなスペース、ジムもあるといいなあ。
一か所、ひとつでは賑わいと流れを作ることは難しいので、つなぐ工夫が必要ではないか？
飲食店を増やす
映画館やカラオケ等の娯楽スペース
観光客や地域住民が利用できる施設。
高校生も町民も来やすい
子どもたちが大きい声で遊ぶ様子が少なくなってきた。みな若松へいってしまう。若松から、美里へ来るような元気な街づくりを！
困りごと相談所(DIY、手芸、リフォーム、料理、植栽)、仲介して解決する常設所
集客装置は、他の町村にも魅力的なものがたくさんあります。相当インパクトが強くないと人は集まらないと思います。今の、美里町であれば伊佐須美神社ぐらいでしょうか。また、博士トンネルも開通したことで、七号線の交通量の増加も見込めるのであれば、伊佐須美神社を道の駅的なもの、集客施設として構築させ、人を誘導する装置としてみてはいかがでしょうか？
設問文が理解できませんでした。子ども食堂とは食事タダの食堂のことですか？提供、展示はなかに。博物館？
高田、本郷、新鶴地区特産品の販売エリアストリート
高田地域でしか食べれない物の用意
ひとつだけでなく全部考えてみるべき
プールがほしい
まちなかに遊び場をつくる、そのまわりに飲食店。
町の中心に集まる場所がなくなった。運動したり同じ建物の中にコーヒーを飲んだりできるように。
マルシェとつても良いと思います！
私は本郷町をもっとにぎやかにしてもらいたい。合併して良いことなく、みんな高田に持っていかれたみたいです。
企業誘致に力を入れて下さい。
若者を集めるために農業以外の産業を構築してほしい
知りません
幼児が遊べる場所

問7 旧高田公民館跡地は、にぎわいを創り出すための拠点となることが期待されています。将来的な使い方として、あなたがふさわしいと思う方針、コンセプトは次のうちどれですか？

あやめ公園もありますが、ホット一息をつくことができ、時間の流れを忘れることができるような、自然あふれる落ち着いた空間。ただ、税金だと思って、ずいぶん無駄金を遣おうとしているのですね。
ここに記載されているコンセプトの提案はいずれも良いとおもいますが、何度も記載しましたが、そこにアクセスできる人が限られていたら公平性が保てなく限定された人にしか還元されないの、そこは大事に考えるべきである。
どうやって、「にぎわい」を創り出すか？の方向性により変わってくると思う。
高田地域にこだわる必要がない
昼はレストランやカフェ 夜は飲み屋街
門前町を活用した賑わいづくりで十分と考える。旧公民館跡地は御田植祭時に休憩スペースとしてのミニ公園だけで、新たな建物は不用、住宅用地として整備する程度で良いと思います。
①②④は同じ施策でできるはずです。
①と⑦を併設
5.人があつまらないではどうにもならないから
映画館を使ってください！（イオン、Tジョイなどの）
大きなデパートがほしい。
喫茶店が高田にある！と思うと若い人達も仕事帰りによって町の中にもにぎわうのでは。くつろげる場所が昼だけで夜ないのが自然と活気がなくなるのではないのでしょうか。
ギャラリー、ワークショップ
公園 小さい子どもの遊び場が少ない
高齢者を含めたスポーツジムなど。
シャワーはなくてもいい
障害者グループホームや6番のような活用。
総て素晴らしいですが全て難しく感じる
全天候型プール
高田には、安全で安心して過ごせる公園がないと思います。弁当を広げ、長居もできる、読書や昼寝もできる。家族でたのしい時間を過ごせる場所。町民重視。
高田には何も無いから若松や他に行くしかない
天海記念館＋カフェ（この場所でないだとダメ）徳川三代に知恵袋としていた偉人の生まれた場所。その記念館が必要だ。
図書館も兼ね備えたレンタルオフィス、コミュニティースペース。週末はパーキンススペースを活用したマルシェを開催
売却
プラス、居酒屋
街中にイス、雨除け、トイレは必要
野菜の直売所を集約して、飲食店と連結（高田梅、柿、桃、新鶴ワインなど）
ゆるキャラより町のゆかりの人物をアピールすべき。
用意された事だけではなく、消費者も一緒に参加して、物造りができる様にしたらどうですか？
若松もそうだが、これといった商業施設がないため、若い人が町から転出していく。なので、イオンみたいな商業施設を建設してほしい。
子ども用の屋内遊び＆学び場
全面無料駐車場にする

問8 にぎわいを創り出すために、サブ機能(メインではないが、二次的に必要なもの)としてかかせないものはなんですか？

ここに記載されているすべて
高田地域にこだわる必要がない
無理でしょうが、複合商業施設(Commercial complex)の誘致。
①④⑤同じ施策でできるはずです。
AEDの設置
I don't know
会津地方も車移動が当たり前なので、駐車場完備は必須。プラスアルファで情報発信。
会津美里町の良い所を知ってもらう事。
犬を飼っているのでドッグラン(室内だとなお良い)があれば人が集まるのでは？と思います。一部の人の限定になってしまうかもしれませんが、雨の日のドッグランは犬飼いはうれしいです。近くにないの。
イベント(食のイベント)、小さなコンサート、大道芸など 子育て親子共たのしいイベントを開く
飲食店(コミュニティーカフェ)通りを門前横丁エリアに作る。
カフェ(友友と飲食して話をする場所が必要ではないか。)
上の1、2、3番を融合して、利便性を組み入れる。オンデマンドバスのきめこまかな運行が必要。食事が出き、買物が一つの場所ですませる等、くつろげるエリアの充実
看板もですが利用方法などをみんなでふくらませていけるような使いながらスペースが変化していけるようなはじめからカチッと型をはめないような可能性あればいいと思います。
軽食や休憩する場所があれば、人が集まりやすいと思います。
高齢者になると目的地に遠いと歩くのに大変だから
ここに来たついでに買える名物
子育て対策、若者呼び込み、働き生き場所
とにかくPR不足だと思う。
とにかく活気がない。町を歩いていても人影がない。もっともっと明るい町にしたいものです。まちなか歩きイベント(トマト、ぶどうを食しながら)
どれも必要です。
ひとつを選べない
他にはない、会津美里町の特徴
みなが集まれる場所
座って休む場所。トイレも。
駐車場兼最先端モビリティの離発着

自由意見

○工場の誘致 ○映画館の誘致 ○若い人が会津美里町に住みたいと思える様な子育てしやすい環境やサービス、住居を整える。
1.旧庁舎後の利活用も併せて取り組んで下さい。 2.会津総合運動公園並みは無理としても、それに準ずるような公園があればなあ。子供も親も大いに助かると思います。 3.全天候型の町営プールの建設を。利用料金は高校生以上の大人300円、中学生200円、小学生以下は無料…なんて。
1人でも入りやすい、参加しやすい、話しかけやすいとそこに行こうと思うかもしれない。 お金がかかる箱物はやめたほうがいいと思います。 維持にかかる経費の少ないもの考えるべきです。
ここ数年行われている商店街や門前横町でのマルシェ形式のイベントはとてもいいと思います。何年もまともに歩いていなかった商店街を久しぶりに歩くきっかけになりました。 能登半島地震の被災地を見ていてトレーラーハウスは有用だと感じました。平時はイベントに使用して、災害時は炊き出しなどに使えたら日頃の安心感も生まれるのではないのでしょうか。費用の面でも新たな施設を建てるより割安だと思います。
これを目的に来る！というものが必要。 例えば、お店(カフェ)、遊び場、映えるもの、マルシェなど、何かに特化していないと人は来ない。
じげんプラザには複合文化施設があり町民のコミュニティの場になっていると思うし、旧あやめの湯の利活用検討もあり、近隣の類似施設は不要と考えます。 門前町通りも賑わい創出のために整備したのでは？跡地利用や公共施設の利活用は真に必要な検討をお願いします。
どうして高田地域だけに限るのでしょうか。町全体の活性化を考えていただきたい。 にぎわいだけ考えても、人口が増加しないと町はにぎわっていかないと思います。 子育てしやすい町になっていけば、にぎわっていくのではないのでしょうか。
どの世代でも集える空間になるといいと思います。 それが活気ある街づくりの基礎になる事を望みます。
どの世代の町民でも気軽に集まって、仲間との時間を楽しむ場所があると良いと思います。まずは、住んでいる人たちがハッピーでなければいけません。 また、伊佐須美神社は、町のなかでも主要観光スポットとして、毎年季節ごとに観光にきてくださる大型バスをみえています。 観光に来た方が、参拝と桜やあやめの鑑賞以外にも、美里町ならではのグルメ(昼食や軽食がとれるレストランのような場所)、美里ならではの土産が買える場所などが、神社周辺にあればいいのになと常々思っています。 観光の方が町でお金を使って楽しんでくれたら、にぎわいにつながると思います。
どんどん町の人口が減っていて、特に若い人や子ども達が少なくなっています。 子どもが育てやすく、町全体で子ども達を育ていけるような町作りをしていく事で、町の商店街も活気ついてくるのではないかと思います。
ラウンドワンみたいな感じに気軽に運動できたり、カフェとか軽食コーナーもあると、人が集まりやすいのではないかと思います。
伊佐須美神社に来た方が食事や買い物ができるような流れを、徒歩圏内に作れると良いと思う。
一つを選択するのは難しいが人口の減少や子供の減少対策、高齢者の買い物や通院手段対策等々、早急に解決しなければならないことが山積みと考えます。人の転出を減らし転入や観光客の呼び込み、老若男女が興味を持ってくれるような事、皆さん考えていると思うので回答にならないとは思いますが！。どうすれば人は動いてくれるのか？！ではないでしょうか。
駅周辺の環境整備、若者が集りイベントが開催されシヨピングが出来る街
屋根の付いた商店街や、医療機関、散歩がてらに歩いていける距離にまとまっているような、コンパクトシティがあったらなあと思います
何をやるにも「人づくり」が大事

会津若松市では、中心市街地に駐車場がなく店に行きにくく、結局駐車場があるところに行ってしまう

門前町には駐車場が整備されていて、結構アクセスがしやすくなっているので、あとはいい設備があれば行きたいなと思っている

最近、会津若松のの公園やめぐプラザなどの施設が混んできていて、喜多方の御殿場公園などで子供を遊ばせに行っています。

飲食は喜多方や塩川で済ませていて、市民ではないですが施設を使わせてもらっていることを、お金を落とすことでお返ししているつもりがあります。

会津美里町でもそのように外部の人が集まりやすく、お金を落としやすいものを作るのが良いのではないかと思います。

会津若松市

居心地が良くて美味しい物が食べられるカフェ

可愛い小物や雑貨が有るお店等有れば高田に集まると思います

健康増進のための、トレーニングジムのような施設の開設を望んでいます。

元気が無い 気力が無い
その年代の 溜まり場が無い

公民館跡地に金を使っても 効果は期待できない 少子化によって 人口減があたりまえなのだから これ以上の人口激減を少しでも抑える必要があると思う 伊佐須美神社に観光客が増えても 商店街には利益がないけど 町の知名度をアップするのが必要なのでは 本当に宮川河川に1000本の桜を移植したり 昭和村みたいに 助成金や住宅補償などを充実させて 農業等の雇用人口を増やしたほうが良いのでは 街なかの商店も後継者不足で 今後のみとうしはない ハコモノを作っても その維持費が相当かかります 商店街は もう終わりです

行政主導でなく、もっと地域住民や町民が真剣にならないと上手くいかない。最初は行政とよく言われるが、最初から住民主導で会を仕切り行政はあくまで補佐に徹するべきである。例えば委員の選出ももっと広範囲で、年齢は下は小学生から上は上限なし人数制限なしで、委員会も休日に行くなどし、自由な意見を言える雰囲気づくりに行政は努めるべき。(委員でバーベキューをしながら意見を言い合うとか)これらには予算が必要ですが、企画書を作成しもっと柔軟に使える予算を議会に提案してはどうかと思う。いろいろ言いましたが、先にも言いましたが美味しいものや・珍しいもの・興味のあるものには人は自然と集まります。
頑張ってください。

高田2区にある大けやきを公民館跡地に移植する。

高田地域にこだわる必要がない

本郷地域は、若松市市内に近いし新鶴地域はスマートICがあるが、高田地域は、発展がない。
他の地域を活性化させた方が良いのではと考えます。

高田地区であれば、旧公民館跡地を利用してキッチンカーやフリマなどが開催出来る広場になって欲しい

高田地区ではありませんが、西会津町や喜多方市などで開催している、旧車のイベント。
場所は新鶴温泉周辺でスマートICが近くにあり、宿泊施設もあるので適していると思います。

今の状況だと、何をやっても無駄でしょうね。税金の無駄遣いはやめてほしいものです。それよりも、この地に住んで暮らしている人たちの、生活を考えてほしいものです。さらに、このアンケートが、すべて高田地区中心に考えられているのは、いかがなものでしょうか？

残念ながらどんどん過疎化していく中で、近隣の市町村も似たような政策をしていくので差別化がはかれないと思う。限りある予算を有効に使ってほしい。
女川町のように将来を担う30代辺りの世代の意見を積極的に取り入れた政策をして欲しい。

若い子育て世代が気兼ねなく楽しんで集える場の整備を期待します。

若松に行かなくても 用事が済むように 店舗や品物の充実が必要ではないか 若松に行かないと買えない時があります
住民(若い世代)が地域の良さ、観光スポット他理解度を高めて、どこに魅力があるか?若い世代の感覚、意見を重視する。 また他県の成功例を学び取り入れていく。 IターンUターン希望者にはどこの市町村にもないくらい手厚い援助をする。
小さな子供が室内で遊べる施設を備え、安くて美味しいお店もあればいいと思います。
昭和の懐かしい商店街がそのまま遺っているので、この町並みを活かしたまま新しい店舗や施設で盛り上げて「高田町の商店街」を復活させて欲しい。映画館も有るので、昭和を高田の「売り」にできそう。 高田駅から横町辺りまで往復送迎してくれるサービスがあると只見線を使う観光客が寄って行ってくれるかもしれない。
商店街の空き家そのままでは古いし買い手も付かないだろうから、町が買い上げて修繕してレンタル店舗やカプセルホテルみたいなのにしてしまえばいいと思う。1軒貸しの取立て古さが売りの民泊施設とか。大内宿や奥会津への入口として車で移動する人の観光の拠点にならないか?
移住者でお店やりたい人も、まずは賃貸なら来やすいかも?その後気に入ったら購入可能です?その時は補助金出ます?とか選択肢があれば良いのかも。 観光客が街をブラブラ出来ればSNSで拡散して貰えて周知が狙えるのでは。
元本屋の隣の、参道?なのかな?町の駐車場に続く道が狭過ぎて車ですれ違うのおそろしい。 脇にある水路も水が入ってないから見映えもないし、ただ危険なだけで意味がわからない。車で来た観光客にあそこを通らせるの可哀想。
神社を中心に分かり易い導線を作ってもっとピ?ア〜ルをする。
専門家のアドバイスをもらってでも、活気ある町づくりをすべきです。 特に伊佐須美神社から門前横丁通りまでのラインは、観光客が自然に足が向くような工夫が必要だと思います。また、大俵引きの集客も、坂下町に負けているような気がします。開催日など再考してもよいのではないのでしょうか?
大型スーパーや本屋さん 郡山にある無印良品ができて、いいなー。
地元はもちろん、他地域から観光に訪れた人にも目に留まるようなスペースに。 SNS映えスポットなども良い。 四季によって景観や装飾も変えて 魅力あるスペースに。 建物設計も、都会的にSDGSを意識したものが良い。
町をどうしていくのかビジョンが見えない。 アンケートでアリバイ作りではやり方が古い。 公聴会的な広い意見の聴取が必要では?
町民それぞれが、自分のこととして取り組むことが大事と思う
天海さんをピーアルしながら 町の発展を希望します
天海さんを売り込んで
田舎は車社会だから何をするにしても、大きな駐車場が無いと機能しない。 駐車場の確保が大事。それが無理だったら移動手段の無料化。 それが解決して初めて大型快適施設が活用されるようになる。

都会で、リタイアされた方が畑や田で汗を流し、自分の作った作物が、たべられ山では、山菜をとり泊まる場合は、町営住宅の空き部屋を提供して、町民との憩いの場合を中心に、設けたら良いと思います。自然を活用する。SNSやユーチューブを活用し会津大学生に、協力していただく。ただ埼玉川口のように、ならないよう注意が、必要です。

田畑は、これからどんどん空きます。高校生も進学校なら人気がありますが、就職のためなら人気がないようです。中心地に町の発展のため塾をおき未来の伊藤正義になれる人材づくりをしていただきたい。幼稚園児童～高校生まで幅広く学びたい方の人材育成の場所に提供したら良いと思います。美里出身の大学生に、春夏冬休み塾講師を御願い出来れば、美里まちの発展と美里町に後見してもらえると嬉しいです。

内容確認に「その他自由意見」の記載内容が表示されないのは何故でしょうか？入力者確認が出来ないアンケート調査はいかがなものか？

賑わうか賑わわないかは別として、このままでは町が消滅してしまう事に気付いていかなければならない。そういう意味で「誰もが暮らしやすい町」を目指すべきと思う。自分たちで商売を続けるには、商工会・観光協会・役場・商店、全てチカラがなさすぎる。目指す方向が分からない。人を呼ぶだけならCOSTCOを招致するだけで十分賑わうと思う。

本郷、新鶴地域と比べると、このような取り組みが遅れている気がする。それはなぜかを考える必要もある。そもそも会津高田地域を活性化できようと思っている人はどの程度なのか、魅力も含めて少ない印象がある。そこが課題で一部で盛り上げようと思っても限界がありように感じる。地域を超えて企業などと一緒に取り組みできることも一つの方法だと思う。

頼む。年寄りの意見は聞かないでくれ。未来に投資しよう。本郷に公園ができるらしいから同じものはいらないよ。

《その他自由意見 は 50 文字以下で入力して下さい》
と表示されてしまったので、入力したことをこちらにお書きします。

◆ どのエリアに絞るか

目的、シナリオや構想の動線次第だと思います。誰を、どこから呼び込みたいのか？など。まちをどういう方向へ持っていきたいのか？

◆ どうやって、「にぎわい」を創り出すか？

上記同様に、高田や美里町をどんなまちとしたいのか？誰に好かれたいのか？によると思います。誰・どの世代ににぎわってもらいたいのか。

◆ 旧高田公民館跡地をどう活用するか？

隣町出身のため、分かりませんが、やはりより多くの(将来)住民にプラスになることが良いと思います。または、既存の何らかの課題やニーズがあれば、それと絡める。

◆ サブ機能として大事なもの

「どんなまちでありたいか」という価値観の、より多数の一体感。からの選択。
住民(になる人)・関係する人たちの主体的な気持ちがなければ、しんどいと思いますので。

【ご意見・ご要望等】

昭和の時代で止まってしまったような商店街の姿がまだ残っていることは、素晴らしいことだと思います。
リオンドールや100円ショップがあることで、町内だけでも生活可能な部分は(高田に住んだことはないのですが)、高田エリアの強みだと思います。

町役場の新しさや居心地のよさも、破格で利用できる会議室(東京ではありえない金額)も、ウリになると思います。特に、外部(都市部)からの移住者や、テレワーク可能な人には大きなメリットになると思います。

「駄菓子屋＋休憩スペース」があれば子供たちから大人まで買いに行き、くつろいだり、友達との交流ができそう。大人はなつかしくて買いに行きたくなるのでは？少しおしゃれなランチができる場所もほしい。

○高田梅、高田せんべいが有名なので、梅まつりをするような場所はないんでしょうか？その中で、高田梅のカリカリ漬の方法、せんべいの焼き方の仕方を教えるイベント式みたいな？○町中をみると畑が荒れている場所が多く若い人達も参加出来る地産地消をめざすことができれば少しは良くなると思います。

- ・町民が集える場所には駐車場は必須。
- ・ゆっくりできるファミレス的な飲食店がないのが、町外に出る要因。
- ・駅前が寂しすぎるので、只見線観光客に「降りてみたい」と思ってもらえる施設等が必要。

①住環境は最適！空き家空地対策を重点的に進め、まずは人口密度を高める。②JR高田駅の整備。町の玄関口として、街中の魅力発信、誘導手段の確保。③子供の遊び場、屋内遊び場、学習の場、放課後学習塾の開設。④高齢者が楽しめる街、食事、ショッピング。芸術文化、高齢者向けの企画、イベント。⑤伊佐須美神社との連携活用。キーワード、「住、子供、高齢者」

1映えスポットを作る。地元のコンビニやスーパーでポスターや回覧板で情報を拡散する。

20-30代の若い人がそもそも少ないのでSNSで情報を出しても気づく人が少ないと思う。

2ドラッグストアしかないからもはやドラッグストアを全制覇するでも品揃えは悪くないです。

3もともとある観光のものの強化。例)伊佐須美神社のお守り→レースのお守り等 話題性のあるもの

若松駅の赤べこみたいに会津じげんをしゃべらせる。ぱくりだけど気になる人は来ると思う。おたねくんだって最初は喋っててふなっしーと共演できた。

4パンダ公園の川あたりは四葉が沢山取れた気がした。公園に緑が多くてもいいと思う。ベンチ増やす等。バーベキューしてる人も昔はよくいましたよね。安全に配慮して人々が外でのんびりできる場所があった方がいい。

5 時間帯で変わるお店は従業員や内容が決まっていれば有効だと思うが、毎回内容が変わるタイプだと考える方が追いつかなくてただの倉庫になると思う。毎回企画する人が別で必要。

6 折角面積あるなら大きい駐車場とスーパー系まとめたりして一個の場所で全部完結するところがあってもいいかも。会社忙しい人は何個ものところ休みの日に車で移動するのめんどくさいです。

商店街の人たちが生き残れないなら商店街の人たちも一緒に働けばいいと思う。賛同されるかはわかりませんが...

7映画館は賑やかになるかはわかりませんが、使っていないなら使えばいいと思う。過去作はアマプラとかで観れるから一年以内のものの上映がいいと思いますが。

新富座？映画館の人は猫の譲渡会が一番盛り上がってたって言ってたんでペットや動物との触れ合い広場とかでもいいかもですね。

①空き店舗を貸し出せるような制度を整えられないか？

- ・完全に空き家になっているところは、空き家バンクへの登録を進める。
- ・住居と一体になっている店舗は改修して、家主の生活スペースと店舗を分ける費用を町で助成する。

②簡易な宿泊施設の整備

- ・梅林が廃業後、周囲に宿泊施設がない。
- ・せっかくイベント等できても、その日のうちに帰ってしまうのはもったいない。
- ・素泊まり専用で構わないと思うので、ビジネスホテルのような宿があれば、周辺で買い物もするし、飲食店も利用するのではないかな？
- ・同区周辺には、昔は居酒屋などがまだ残っているが、地元にいる人しか使わない。泊まる人がいれば、利用する人もいるのでは？
- ・当面は指定管理でやっていくしかないが、ある程度、営業利益が見込めるようになったときは、民間に払い下げをするなどしてもいいと思う。

会津に大きめの映画館がなく交通が不便なのでぜひご検討の程よろしく願いいたします。

会津若松市という各所(鶴ヶ城、白虎隊etc)隣接しておりハンデがある。若松市から美里への動線を作るのならば、伊佐須美、天海等の歴史で繋ぐ方法がどうでしょうか。

アウトドアを安全に楽しめる場所があるといいなと思います。

空き家、空き店舗をリフォームして格安でレンタル(期限付で、例えば空き家は子どもが18才になるまでなど...)その後気に入れば買いとりできるようにして定住できるような環境を作る。マニア向けのフェス、イベント、地元の野菜など(酒蔵があるので直売所やグッズ販売もいいと思う)格安で手に入る大型施設があると人が沢山あつまるといいかな。特産品が色々ある美里町ならではの店が商店街にもっとあるといいと思う。気軽に体を動かせる場所が減ってしまに残念だと思う。中高生が気軽に楽しめるような(バスケや野球etc)広場があるといい。

遊びを兼ねた誰もが気軽に試みせる気付スポット(健康面用具、クイズ式)

あやめ荘温泉のような(温泉)入浴施設があれば、来客時等に便利です。
アンケートを実施するにあたり、かなりの意見が寄せられると思うし、実現するにしてもかなりや費用がかかることが想定されるが本気で考えてほしい。 将来的に人口減少することは間違いなく、観光客に頼るしかないと思う。観光客が増えれば店舗が増える、店舗が増えれば観光客が増えるという好循環を行政も町民も理解してほしい。 町民は町外からの観光客をもっと大切にするべき。 また来たい、と思える町であってほしい。
イオン置いて欲しい
伊佐須美神社と多くの寺院をもっと活用すべきである。
伊佐須美神社他高田には歴史的建造物が多い。そこに天海記念館、新富座の観光ルート選定。大分県の高田のような昭和の町で売っていく(駄菓子屋、看板、飲食店など)他市町村との差別化が大切。天海記念館の隣に駄菓子屋などレトロ屋台村など。
一時のにぎわいではなく、長い目で見た時に「ここに来る意味のあるもの」をつくっていくことが必要。特に若い人、子育て世代を呼び込めるかで人口増加にもつながる。大胆なまちづくりをしていってほしいと思う。
一番にぎわっている所は高田厚生病院待合室。お笑いになるかもしれませんが老若男女(老が多いですが)一同に会して「にぎわって」います。人が集まっても現在のイベントなどは町外の業者さんが多数。買物も食料品など生活用品のすべてと言っているほど町外業者。これでは将来にぎわいがもどってくるのかなあ。どうしたらいいのか本当に正念場ですね。お疲れ様です。
犬や猫を飼っている飼い主さんたちでも、一緒に連れて散歩したり、気軽に交流できる場があってもいいものかなと。
イベントなどの回数を増やしてみれば？
飲食スペースもあるといいです。頑張ってください！町のことを知ることができてよかったです。
映画館、美術館、プールがあれば、多少遠くても家族や友人と何回でもでかけたいです。
過去にとらわれず、町として何かひとつインパクトのあるものを、若者を中心に作っていけばいいと思う。
観光客が楽しみながら来てよかったと思われる商店エリア作りを再検討すればにぎわいのある観光名所及び商店街が作れると思います。東屋風の飲食店街通りがあれば観光客だけでなく町内外のにぎわいが取り戻せると思います。
観光客から伊佐須美神社や天海大僧正像の場所について良く聞かれます。町外の方にとって案内板等不足していると思います。特に天海大僧正はわざわざ来られた方が期待はずれになるような野ざらし状態だと思います。それも含め活用を望みます。
観光協会、物産協会を旧公民館跡地に持ってきて、その中でカフェ、食堂等を併設し、気軽に一日過ごせる空間を作る。
季節ごとのイベント
狂気の沙汰ほど面白いってドラマで言ってたから、ありきたりでなく、狂気をめざしてほしい。デコトラは否です嫌い。デコった軽トラですか？それならいいです。意外と、美里の温泉が好きな人は多いですよ。私の友人もよく入りにくるそうです。子ども、高校生が安全に楽しめるのが一番いいと思います。
車の免許を返納した人が増えて交通機関を利用する人が出かけようと思えるような場所を希望します。近くにトイレ、暑さ寒さをしのいで休めるような場所。タクシーの乗り降りも便利な。
県外から若い人を呼び込むいろいろなイベントを開催する
現在自営業をしています、マルシェやワークショップの開催は人を集められると思います。いろいろな業種の方と密になり、開催回数を増やしてたくさんの人の集客に努めて欲しい。SNSは無料で使える最高のツールです。
現在の会津美里町は町民が普通に生活できる程度の町という印象が強い。(町民が生活に必要な物を買って普通に生活できるだけ。町民以外の方がわざわざ来るほどのものはない。)歴史文化を守ること大事ですが、アウトレットモールや大型複合ショッピング施設等の誘致等が無ければ何も変わらないと思います。
高校も立地する美里町なので、若い方々の意見も取り入れ、赤ちゃんからおじいちゃんおばあちゃん全世代に優しい、他の町村にはほれる町作りを期待します。
公民館跡地には建設費や維持管理費が増す様な建物施設はこれ以上不要と思います。公衆トイレくらいで何にでも活用可能なフリースペースで良い。(イベント、災害時避難地)伊佐須美神社門前通りを飲食、土産等通り沿いにコンパクトな貸し店舗(景観を統一した)を並べテナントを募って魅力的なにぎわい通りを作り観光客がまた来たいと思える観光地に。また、通り沿いに日中線の様にしだれ桜通りも併用しても魅力が上がります。
高齢者になり歩けるうちは仲間と会うのが楽しみになりました。節々に会える場所が温泉です。子育ての終わった人達が楽しめる場所があったらなーと思います。

コーヒーショップや少し休める場所があれば、会話などにより人々が集まれると思います。
ここに住んでよかったと思える町になって欲しい
快適な居住空間の整備と子供たちを含めた人材育成に特化
人を資源とし、全世代が生き生きとする施策を望みます
子育て世代にやさしい町づくりを期待しています。人口減少が危機的な勢いで進んでいくなか、住みやすい町、町内町外の人に魅力のある町と思える施設があれば、と考えます。人口現象を理由に今の職場がなくなる事は避けてほしいのが現在の願いです。
子供が少なく 子供の声がないのは絶めつのあらわれ 昔は文殊堂の回りは子供達がとびはね遊びおにごっこしたり二本柳公園は草野球の子どもが多勢いてスポ少のようにしばられた 野球やソフトボールではなかったのだが・・・子供がいない 高天原には子供達が集まって野草が伸びる事はなかった 残念
コンセプトを決めて、街なかを歩いて楽しめる景観やゲームやアニメ等とコラボした、ここでしか体験できない工夫が欲しい。お土産を買えるような施設が欲しい。
時空の路、ヒルクライムをまた開催してほしい。高田には、なかなか行く機会がなく、町内も歩きたいけど、駐車場もわからない。一度歩いてみたけど、あともういいかなあと思いました。あやめ祭りは楽しかったので、また行きたいと思っています。ただ地域向けとして、ジム(じげんプラザにあってもいいよね)、スリースペース(20時くらいまで)があるとうれしい。QRでやろうとしたが、字数が入らなかったですよ。LINEの美里町情報、ありがとうございます。いろいろ知れてうれしいです。
次世代のために考えた方がよい
集客促進のためのイベントを早急に実施することが必要ではないでしょうか
集客や利益を求めるなら、直売所や飲食店などを含める。町の為に利用促進を促すならコミュニケーション、会議室、フリースペースなど。町以外からの人の呼び込みなら観光施設、道の駅など。個人的には障害施設が不足しているため、福祉面も必要と考える。誰でも利用できる複合施設(ショッピング、飲食)
集計用にひとつ選択はわかるが、難しい。私は、あえてふたつを選びました。町内がにぎわうために、高齢者、学生など自力移動不可のために、もっと交通の便を良くしてあげたら、出かける町民も増えると思います。
住宅ローンも完済し、ほっと一息ついてみたら齢50代、子供達も家をでて家庭をもちました。今は私もなんとか健康であり、車の運転もできますのでどこへでも行き快適に生活しております。(雪もそうは降らなくなりましたし)しかし、この先の人生、免許返納などすれば行動範囲が極端に狭くなります。便利でにぎやかな(せめて)若松に老後は住みたいなと思ってしまいます。問7でお答えしましたが、町民には安価で利用できる健康運動施設ができれば嬉しいなと思います。みなさん健康には興味があると思いますので。デマンドタクシー等も若松まで安く行けるようになると嬉しいです。
商業施設がないため(若松でもドンキぐらいか)、若い人が県外へ流出していく。なので、高田町で難しいのであれば、若松や県の協力で、イオンのような巨大施設を建てて欲しい。商業施設がないなら、年々県外への流出は止まらない。
正直、人口が減少している今、「にぎわい」は難しいと思います。中心市街地に行くためには、ほぼ車が必要だと思いますが、子どもやお年寄りにはそれができないのではないのでしょうか? 「にぎわい」をコンセプトにするよりも必要な施設を充実させるという考えにしたらどうでしょう? 高田の方たちは「にぎわい」がほしいのだと思いますが、今やどこも難しいことに気づいて、考え方転換しないとムダにお金を使うことになると思います。
昭和30.40代は個人の店が多かった。お菓子屋さん、魚屋さんというそれぞれ専門の店が多かった。時代が違うことは承知しながら、あの頃がなつかしい。大きな商業施設もいいが、個人の店が蘇らないか・・・
人口減少が加速している。高田地域だけのにぎわい創出は考えられない。県内外インバウンドが集まってもらえる、地域の素朴さ、地域間の宝を生かしながら、三地域に喜んで足を運び、転入家族を増やし、未来に希望がもてる、魅力的な町づくりが必要。(例えば)町外、県外の人に会津美里町の土地を無料でプレゼントし、来る機会を増すなど。
人口減少はしているものの、ペットを保有する人の割合は昔から比べると確実に増えていることを考えるとペット同伴可能な場所をつくれば町内外からの人を呼び寄せることができるのではないかと考えます。那須や蔵王町のような感じで。動物が苦手な人もいると思うので、エリア分けは必要だと思いますが、個人的な意見として上げさせてもらいました。
人口減少を止めるのは不可能なので、無駄なことはせずにあきらめたほうがよい。
人口を増やさない→大きな企業の誘致と同時にその人が暮らせる住宅とこども園などの教育面での充実をいっぺんにできればと。子どもがいないと町がなくなってしまう。
雀林地区の農地開発又は農地以外の利用可能地区にしてほしい。
世代を問わず楽しめるイベントが定期的にあつたらよいと思います。

せっかく伊佐須美神社や油田遺跡などの歴史遺産や、一字蓮台法華経のような貴重な文化財がたくさん存在しているのだからもっと上手にPRしていくべきだと思います。歴史遺産活性化=観光客ガバガバは難しいとは思いますが、寂れていく文化財たちは見るに耐えません。
体育館は工事中だから仕方ありませんが、好きなサークル等もなく、私は若松の公民館に通っています。
大規模市場(酒、魚、野菜、果物、菓子類)を売る通年型の店舗の展開導入。
高田地域について、少子化の影響もあり若者が少なく感じる。例えば大きな就職口の確保や商業施設のゆうち等、考えてもよいのではないかと思います。もちろん資金については一考が必要であるが、町民に一部負担してもらう事についても良いと思う。
高田地域のにぎわい単体ではなく、本郷、新鶴、また文化財やその他をめぐる「美里めぐり」ツアーのような「ジゲンバス」をまわすなどもいれてはどうか？親子コース、シニアコースなど、つなぐとゆつくりをテーマに！
高田地域は、田舎店といわれるくらいにあまり進歩がないと思います。活性化をねらって、業務スーパーなどが出店してほしいです。
高田地区には1店舗しかないのでコインランドリーを増やしてほしい。私は、買い物がてら、坂下や市内門田地区をよく利用しています。美里町は、不便な点が多く感じます。
高田地区には伊佐須美神社、あやめ祭り、新鶴地区にはワイナリー、本郷地区は焼物、町全体として産業はあるが県外から観光客がゆつくり観光。見学して休める宿泊施設が少なすぎると思う。自分たちの町だけでなく博士トンネル～昭和村、大内宿へのアクセスが便利な美里町として、そして県全体としての有益な見解を期待します。
高田にはリオンドールとかねかしかなないイメージです。ムダに広い町役場が一番綺麗なのが悲しいです。以上
地域の人々のにぎわいを高めることと、観光客のにぎわいを高める施策は区別して考えていくことが望ましいと思います。宮川の河川敷の活用は、考えられないでしょうか？
チェーン店の飲食店が欲しい。 家族や友人と外食出来る所がない。 ちょっとコーヒーが飲みたいとか、サクッとランチしたい、ゆつくりディナーしたいが出来るお店がない。 街中が狭いから、伊佐須美神社の通りや、コメリやツルハがある通りに飲食店があれば人の流れが出来ると思う。 ちょっとした食事出来るお店がないからコンビニにたむろする学生が多い。 町内に誰でも気軽に行ける飲食店が無いなんて、永住したいとは思わない。 町外の方は(高田って言ったら?)って聞くと伊佐須美神社って言います。神社以外で素敵な施設などが有れば良いと思います。 町内スタンプラリーは？学生さんに謎解きは？あやめ祭りの時など。町内の誰も取らない柿の実を欲しい人にもいでもらうとか、世話をしてもらおうとか、干し柿作り体験とかは？ 町内で買い物ができるように気軽に入りやすい衣料品、日用品など、一か所で買うことができ、休む場所があったらとても良い。 町民全体(だれでも)が利用できる場所が必要だと思います。フードコートまでとは言いませんが軽食がありイベントもできるようなコミュニティセンターがあれば良いと思います。 問8のサブ機能の1～8は全て必要不可欠なもので一つでも無くしてはいけないものだと思います。住人がいる間に「にぎわい」が形になることを願います。
どうせ作るなら、二本柳公園位のスペースで道の駅クラスのものを作るべきでしょう。道の駅は今は観光の目的地となっています。大型バスの駐車場、問8までのものすべりこみ。町の小さな問5のようなものを作っても誰もこないと思います。道の駅の野菜売場、テナントスペース、飲食店街、車中泊RVパーク、etc。中途半端はいけません。
特大テント設営してPAフル整備、70m(シーズンから常設へ)映画館+フードコート+子ども・大人がゴロゴロできる空間+特別催事(イベント、町民のど自慢)親子でディスコティック+わかい層ディスコ+安くておいしくて手軽に食べられるものの提供→名物化
特になし
どこに行くにも車がないと不便です。子どもも高齢者も1人で移動できません。にぎわう場と移動は一緒に考えないとうまくいかない気がします。
都市計画の作成をもっと詳細に進め何を重点とするのか？部分の観光地点を導線で結ぶ。高田駅の北側の再開発を進める！
とにかく、明るい町づくりを！みんなが参加できるスポーツ大(景品は、町内の特産品や自転車、ヘルメットなど)
何の足しにもならず申し訳ありません。町の更なる御発展を御祈念申し上げます。

何のためのにぎわいなのか、的が絞れていないような気がします。町民に対してなのか、観光用なのか？個人的は、住んでいる人がにぎわうことが大切だと思いますが、仕掛けなども重要だと思います。住みやすさ、優しい環境など、住むなら美里と思いたくなるような街づくりが、にぎわいに繋がっていくのではないのでしょうか？観光資源の賑わいも必要だと思いますが、別々に考えた方が良く思われます。
新鶴地域に住んでいる人に高田のことを聞くな！高田のことなんてどうでもいい！紙のムダ！
にぎわいに一番重要と考えているのは伊佐須美神社の早期の再建です。高田地区のシンボルが長年にわたり中途半端のままでは町民の士気も上がらないし他からも呼び込めない。
にぎわいを大きくするためにも減税政策をお願い致します
賑わう＝栄える、賑賑しい＝非常ににぎやかである。昔の話ですが小林開花堂の2階がカフェでした。情報発信をする道の駅が良いと思いますが！
日中はおしゃれなカフェなどがあって、夕方からは焼き鳥や海鮮などが出せるような居酒屋さんなどが何軒かあると、わざわざ若松へ車代を使って行くことがなく、楽しめると思います。
年齢を問わず、健康増進をキーワードに、運動、スポーツ、ダンスなど気軽に体を動かせる施設や場所があったらいいなあと思います。プラス温泉があれば最高です。
バスの運行もなく、とにかく出かけるのに不便。年寄りにはどんどん不便になる一方です。商店も自由に見づらいし入りづらい。
人が減り、行事も減り、寂しい町になったような気がします。カフェや娯楽施設等があると良いと思います。
ファーストコンタクトとして町は商業か工業か観光等の何を指すのかが分かりにくい。高田といったら〇〇と呼ばれるものを中心に集約して、子供、家族、カップル、老夫婦等が楽しく飲んで食べて買って買える商業ストリートが欲しい。点在はダメ！
不用品を持ち寄って物々交換等で話し合い等。
本郷地域に住んでいる私は、何か用事がある時は、会津若松市の方へ足が向いてしまいます。高田地域にはあまり関心がないというのが現状です。しかし会津美里町の中心なものですから、今後いろいろ工夫して魅力のある場所をつくり出してほしいと思います。
本郷地区に住む者にとっては、高田はイベントがある時に行ってみようかと思うところ。昨年も門前仲町のマルシェに行ったが、今ひとつ活気がない。駐車場が遠い。年齢層によっても必要なものが違うと思う。仕事で行った時は、案内所のパンフで食事処を見てよく食べていた。美味しい話は伝染する。遠くからも来ます。今は定年で退社し、マルシェが大好き。
町中を周遊できるような、歩いてまわる際、足を止めて、休める、その中の集いに町外の人にもまじわっていける、要は物を売ってたり、鑑賞したりできる「何があるんだろう？」と足を止めたくなる見た目も必要かと思います。
町に昔の様な活気のある高田町にしてほしいです。何と言っても大通り町から生まれ変わってほしい。何をすればと言われても言葉が出てきませんがよろしくお願い致します。
街の中を美しくきれいにすれば良いのではないかな。子供達が楽しく元気に遊ぶ場所があれば良い。子供が集まれば大人もついて来る。トイレして水がただで飲めて、遊ぶ場所があればいいのではないかな。
町も高齢化していて1から8番まですばらしいと思うが町の中心まで集まれる交通手段がなく、各部落の人数を部落役員にイベント事まとめてもらい、もっとコミュニティーバスの充実を図ってほしい。
美里町にしかない物、できない物を形にする商店街の方々をもっともっと巻き込んでしまったものの商店街の方々が高齢の方多く難しいと体感。だからこそ新しい物を新たに作りあげてほしいです。
美里町は高田ばかりではない！本郷 新鶴にもある！
道の駅等、神社仏閣参拝の方々が町の特産品や名物、文化に触れられる施設は絶対に不可欠であると思います。人の流れを町中心部に呼び込む魅力がある施設があると良いと思います。
道の駅の設置により観光客の増加、家族連れで食事・飲食・ショッピングが出来る憩いの場所が出る。早急をお願いします。道の駅がないのは会津美里町だけです。運営のしかたで、成功している道の駅はたくさんあります。もう一号線に主力が移ったのであの辺をにぎやかにする施設を作るしか選択肢はないと思います。
ライブハウスなど音楽を楽しめる施設を整備してほしい。
若い人の給料をあげて下さい。とても生きづらいです。
若松市みたいに大きなイベントを企画してみたら良いと思います。
私はフリーマーケットが好きで、参加もしていました。最近開催されていません。町内の方々にいつフリーマーケットがあるんですかと聞かれること多くあります。数年開催ないので、年配の方々が町内での開催を歩いて見に来れると言うのです。
何を作るにしても駐車場とトイレ？屋根付きベンチは必須です。
会津若松からのUターンです。会津若松に比べると公園が少なく、子供達の遊び場があるといいなと思います。小さくてもいいので公園を増やして欲しいと思います。

会津美里町は高田だけではない 寺をアピールしたところで賑わうことはないし若者は集まらない、定住は望めない、人口増加は望めない 新鶴庁舎を含め、集まらないところに税金を使うのは無駄
旧高田公民館跡地に、小さな映画館を作って上映し、要望で映画の題名を決めて、新聞、SNS等で上映映画の題名を発信する。
公民館は高校生の時にたまに言っていました！お金かからずに温かいところで友達とおやつ食べながら勉強した思い出があります！ 今は大人になってマルシェとか開催されてもお金出して食べたいもの食べられるけど学生に向けるならお金があまり掛からない方が集客あるかなと！ 個人的にはペットも一緒に行動出来るイベントだと嬉しいです。
高田のにぎわいはどうでも良い！！ 全地区下水道にして下さい！！
高田駅から観光ポイントまでが遠い バス停が点在している まってるんしょ あいあいタクシー 一般タクシーなど 移動手段の選択肢は多いが 観光と結びついてない。 町の観光モデルが欲しいと思います。 また徒歩での移動が流すぎて現実的ではないですが 食べ飲み歩きできる写真をとるのんびりと人が歩いて移動することで「にぎわい」ができると思います。 歩行者天国企画を多くするとともに パーソナルモビリティの 実証実験を企業誘致し町で行うことで徒歩よりも早く車より遅い速度で 簡単に移動できればにぎわいが 生まれると思います。 商店街の空き店舗を マルシェ出店者用のテナントにすることで 道路を広くとれるので安全性も確保できると思います
高田地域には他市町村から通ってきている学生がいるのに、授業が終わったら、すぐに地元に帰ってしまうような状況では、美里町の魅力、良さを感じてもらうことができない。高校生活の思い出を作ってもらえるような、また電車時間や家族の送迎の待ち合わせ等に使えるような場所があるといいと思います。
子ども達の集う場所、雨天時の遊ぶ場所がない。 過疎化が進む一方で近所に公園がなく小さい子供を遊ばせる場所がない。 中高生には学習スペースやくつろぎの場所を 小学生や幼児にはそれぞれ遊べるスペースを 乳児を持つ親も安全に遊ばせてあげられるスペースを 高齢者も遊びに来て 子ども達を見守りながら昔ながらの遊びや紙芝居など 皆で子ども達を見守り育てられる環境があれば 美里町で子育て出来て良かったと思える環境が今一番必要で 人を集めることが出来ると思います。
新たに商業施設を設置するよりもお年寄り、学生、子育てに役立つ取り組みの強化と若者の働ける場を増やし、果敢に情報発信することが必要であるとする。
大通りもなかなか歩いたりお店を利用する機会がないと、アンケートを通して改めて思いました。 楽しい賑わいなら、お祭りなどイベント事があれば、行ってみようと思う。 日常生活で人の交流を図るなら、高校生や小学生もおうちに人がいない、帰っても微妙な時があるので、フリースペースや子ども食堂はがあると助かると思います。防犯にもつながると思います。 それぞれ距離があるので、座って休める日陰や日向があたるベンチは欲しい。 そして河川敷でよく公園で遊ぶが、トイレが遠くて大変。大通りも、先日俵引きで町中に行ったが、トイレが遠くて、リオンドールに行きました。 滞在する場所場所で、トイレがあると大変助かるなと思います。

中心市街地なので、商店経営者や商工会の希望やご意見が気になります。
町のお店とかの紹介マップを駅に設置するのはどうですか。
賑わいを出す為にも、色々なお店を誘致・支援して欲しい
本郷、新潟は無視してるの？ 一回目のアンケート回答率33%の低さは驚きです。 高田だけ発展させるつもりなのか？ 上手に税金を使って下さい。
本郷地区もそうだが、インフォメーションセンターの有効利用で一時期はにぎわっていたが、長続きせず残念だった。おいしいパスタ・自分の好きな陶器でコーヒーを飲む…。地元の自分でも魅力的だった。 高田は伊佐須美神社を筆頭にお寺がたくさんある。歴史ある街を逆手にとって寺巡りや寺での座禅・住職のありがたい説法なども聞きたい。 また、地元の人が集うカフェやランチなどのお店も少ない。あっても高くて頻回には通えない。おいしいラーメン屋さんはあるが…。 人口が少なくなっているのだから、賑わいと言っても難しい。
本郷発展願う

回答率
33.60%

発送 1,000通		紙	オンライン
全体	336	257	79
40代以下	151	92	59
50代以上	184	164	20

1、属性分析

回答率は、33.6%。1,000人に郵送、返信336。内オンライン79。

男性、139、女性192で6割が女性。

高田地域、28%、高田地区以外34%、本郷新鶴が37%。

40代以下が151、50代以上が184回答があった。

2、住民の賑わいに対する認識を確認

問4の賑わいが必要かという問いに対して、75%が必要だと答えている。

3、問5重点エリアの確認

興味深いのは、年代によって、TOPが違うこと。

40代以下は、「3. 大通り中心エリア」が36%

50代以上は、「4. 伊佐須美神社門前横町通り周辺」が34%となっている。

全体となると、50代以上の割合が多いため、

「4. 伊佐須美神社門前横町通り周辺」が32%となり全体1位となる。

観光面で、町内で最大に誘客を誘う伊佐須美神社を中心とし、門前横丁通りへの期待が大きい。

シュア2位、3位の大通りと旧高田公民館跡地周辺については、

隣接しているので一体的な活用が可能だと思われる。

また、高田駅前が13%と低いながら、一定の層を獲得している。

高田地域の玄関口として、トイレなどの整備を上げる声もある。

会津西陵高校生からも、高田駅前にきれいなトイレを含む居場所を求める声もある。

どのエリアににも言えることですが、

カフェや物産、コミュニティなど、どの機能がどのエリアに合った方が効果的であるかを優先順位を決めていくことが重要。

例えば、物産機能は観光客が多く望めるエリアに合った方がいいし、

コミュニティは、住居エリアに合った方がいい。

地域全体を俯瞰した、配置が必要。

4、問6 中心市街地の活用方法について

全体のTOPは、28%で「年代ごちゃまぜサードプレイス」、

2位は「チャレンジショップストリート」、3位は、「まちなかフリースペース化」

40代以下、50代以上についてもこの3つが上位。

門前横町から旧高田公民館跡地にかかるエリアに、にぎわいを創り出すためにはどうしたらいいか？

ひとつの絞らず、複合的に考えていく必要がある。

総じて言えるのは、このエリアにわざわざくる理由をつくり出すということ。

わざわざ、いきたいと思える場所、機能が望まれている。

日常的に人を呼び込む「年代ごちゃまぜサードプレイス」「チャレンジショップストリート」と

単発的な「まちなかフリースペース化」を合わせて考えていく必要があります。

特別なことをしなくても、日常的に人が集まるしぐみを備えれば、だまって人は集まる。

その機能に何を選んでいくか？

そして、週末や休日の特別な日に、疲れない程度にイベントによる集客を図る。

住民にも、町外からの観光客にも開かれたエリアにしていくことで、

新たな賑わいが創り出されると分析します。

5、問7 旧高田公民館跡地の利活用について

全体のTOPは、20%で「全天候型イベント広場」、

2位、3位は同率で「チェーン店、飲食店」「コンテナハウスバザール」

4位は「健康運動施設」。

40代以下、50代以上についてもこの4つが上位だが、

40代以下で、15%で「学生待望の勉強、読書スペース」は入り、

50代以上は、11%「公民館的なコミュニティスペース」を所望している。

学生の勉強スペースとコミュニティスペースは共存が可能だと思われる。

この旧高田公民館跡地についても、ひとつの絞らず、複合的に考えていく必要がある。

この場所についても、日常的に人を呼び込む機能と、

単発イベントができる機能の両方を備えることが肝要。

また、ここはこのエリアのシンボルであり象徴的な場所になる必要があると思う。

問6の中心市街地に賑わいを創り出すためのブースター機能となるように、

駐車しやすい駐車場、だれもが利用できるバリアフリーで、きれいトイレを備えた、

誰もが行きやすく、魅力的な機能を備えた複合的な施設が理想的であると言える。

6、問8必要なサブ機能について

全体のTOPは、28%で「駐車場」、2位は、22%で「きれいなトイレ」、3位は、15%で「情報発信」、4位は12%同率で「エアコン暖房快適空間」「バリアフリー施設」。施設を使いやすくするために必要なサブ機能として、駐車場とトイレは必須ということである。サブといっても、駐車しにくかったり、トイレが汚かったりすれば、どんなに魅力的な機能を備えた施設であっても足は遠のく。バリアフリーも考慮し、利用者の使い勝手を第一に考えていく必要がある。

総じて、

8月に実施した、第1回目のアンケートを踏襲する形になりました。1回目のアンケートを基にしているので、そうなるのは当たり前なのですが、今回は選択しを1つにしておき、何を一番重視しているかが反映される形をとりました。問6の中心市街地にしても、問7の旧高田公民館跡地の利活用にしても、やはり、住民が望んでいるのは、「居心地のいい居場所」「サードプレイス」とであると分析します。

2010年代に、アメリカ、カリフォルニア大学で行われた研究によれば、お金よりも時間を重んじる人々のほうが、幸福度が高い傾向にあることがわかりました。また、ハーバード大学の75年間にわたる追跡調査によると、人間の幸福や健康は、年収、学歴、職業と直接的には関係ない。関係があったのは『いい人間関係』であったということがわかりました。一方で、孤独の死亡率が、孤独でない人の26%も高いという研究結果もあります。何が言いたいかというと、この街で、「いい人間関係にどっぷりつかれる時間を過ごしましょう」ということです。問6で全体1位の「年代ごちゃまぜサードプレイス」は、まさにその人間関係をつくることのできる場所になりうるすることができます。私は思うのは、昔ながらの半強制的なしがらみではなく、自発的な交流だと思います。そこから地域の青年会や消防団、婦人会へ発展していくことはいいでしょうが、半ば強制は良くない。行きたい時に行き、会いたい時に会う。強制やしばりがない。「親友」とはそういうものでしょう。まさにそういった「サードプレイス」を提供できれば、自然と人が集まる場所ができると思います。そのサードプレイスとして、カフェや飲食店のチャレンジショップが土台となり、週末や休日は、フリースペース化したまちなかでイベント実施するなど、一日の流れ、週の流れ、四季の流れ、住んでいる人が生き活きと織りなすストーリーが見えるようなまちなかの賑わいにしていきたい。

基本的には、割合の高い上位3から4つを次年度につなげる方針としたいと思います。方針としては、選択肢を狭めますが、可能性を排除せず、複数の機能が共存可能であれば、その方法を取り、拡張性の高い方針にしていきたいと思います。

高田地域まちなか賑わい創出協議会 ライン活用アンケート R6.2実施

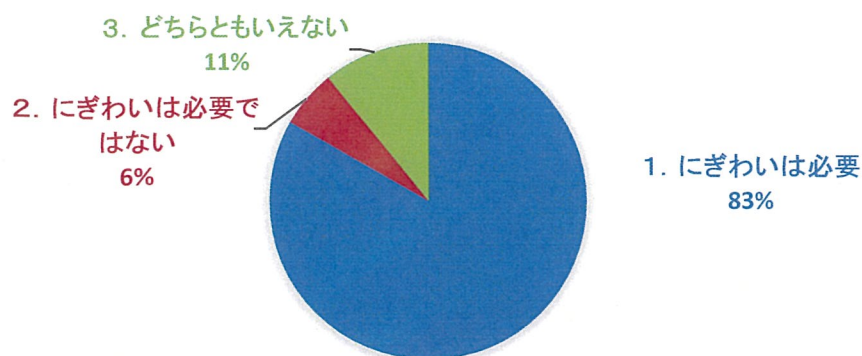
HPからオンラインのみ			
全体	102		
40代以下	44		
50代以上	58		

問1 あなたの性別について				40代以下		50代以上	
1. 男性	52	51%		22	50%	30	52%
2. 女性	48	47%		22	50%	26	45%
3. その他	0	0%		0	0%	0	0%
4. 回答しない	2	2%		0	0%	4	7%

問2 あなたのお住まいについて				40代以下		50代以上	
1. 高田地区（1区から15区）	37	36%		15	34%	22	38%
2. 高田地区以外（永井野、旭、藤川、赤沢、尾岐、東尾岐）	43	42%		18	41%	25	43%
3. 高田地域以外（本郷、新鶴）	18	18%		8	18%	10	17%
4. 高田地域以外（本郷、新鶴）	0	0%		0	0%	1	2%

問3 あなたの年齢について（令和5年8月1日現在）				40代以下		50代以上	
1. 15～19歳	2	2%					
2. 20～29歳	3	3%					
3. 30～39歳	18	18%					
4. 40～49歳	21	21%					
5. 50～59歳	16	16%					
6. 60～69歳	23	23%					
7. 70歳以上	19	19%					

問4 あなたは、現在の高田地域の中心市街地についてどう思いますか？				40代以下		50代以上	
1. にぎわいは必要	85	83%		37	84%	48	83%
2. にぎわいは必要ではない	6	6%		3	7%	3	5%
3. どちらともいえない	11	11%		4	9%	7	12%



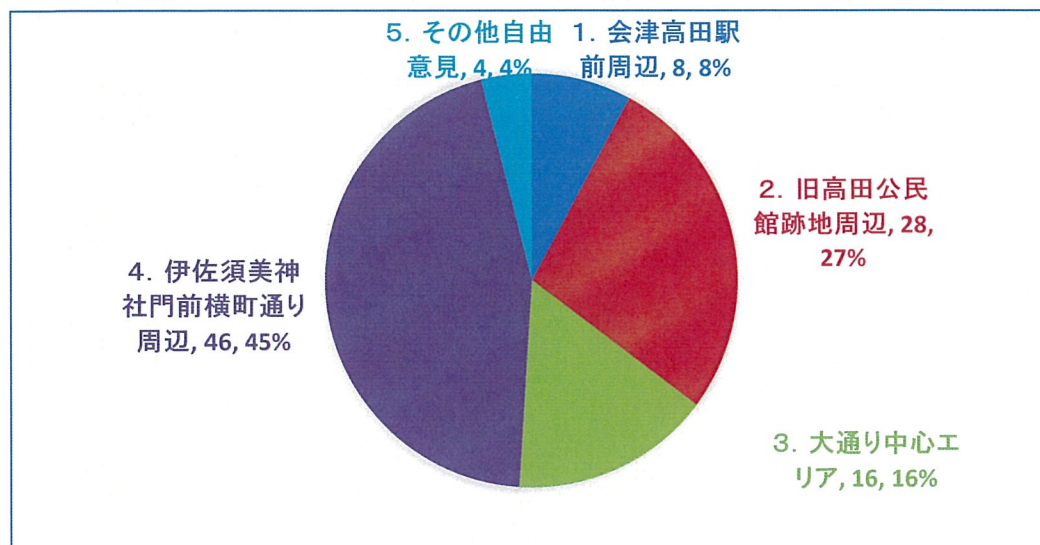
全体

問5 あなたは、高田地域の中心市街地について、特にどのエリアに絞ってチカラをいれるほうがいいと思いますか？ひとつを選んでください。

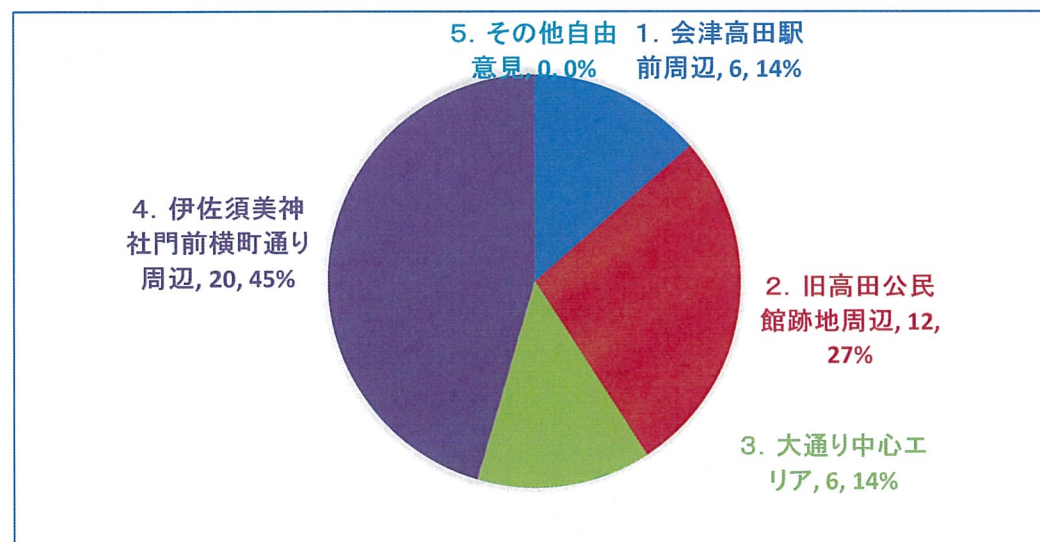
1. 会津高田駅前周辺
2. 旧高田公民館跡地周辺
3. 大通り中心エリア
4. 伊佐須美神社門前横町通り周辺
5. その他自由意見

8 8%
28 27%
16 16%
46 45%
4 4%

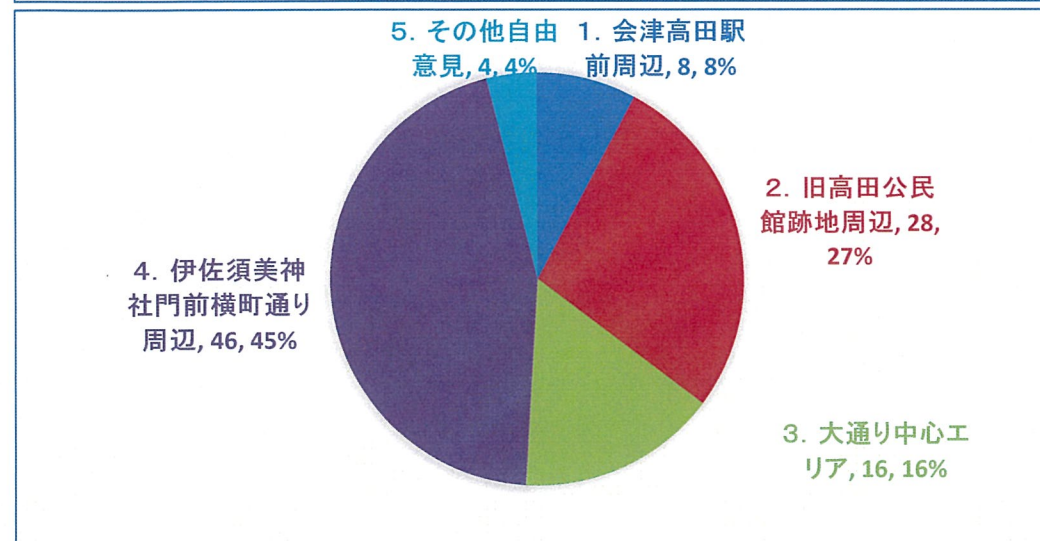
40代以下		50代以上	
6	14%	2	3%
12	27%	16	28%
6	14%	10	17%
20	45%	26	45%
0	0%	4	7%



全体

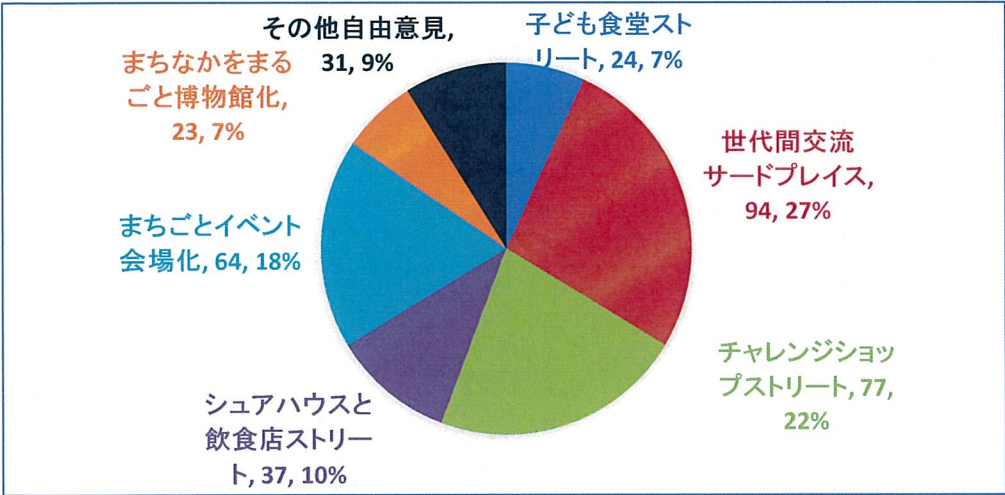


40代以下

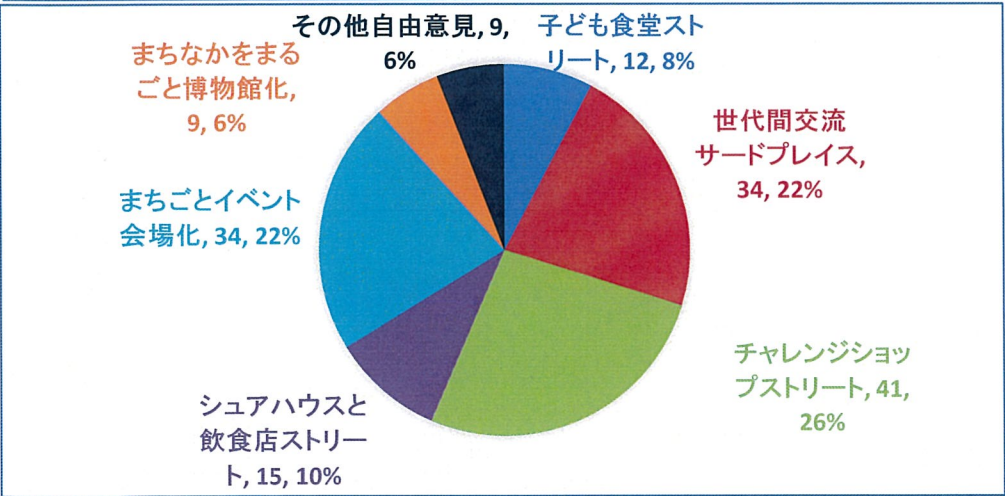


50代以上

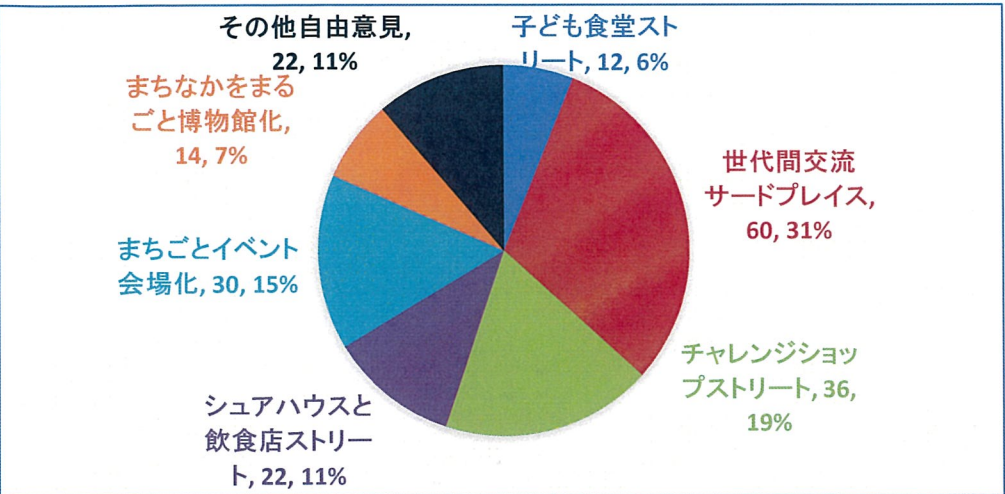
問6 高田地域の中心市街地に、にぎわいや人の流れを創り出すために、あなたがふさわしいと思う方針、コンセプトは次のうちどれですか？ ひとつを選んでください。				40代以下		50代以上	
小中高生が、友達と一緒に読書や勉強する塾スペースと保護者も見守りながらくつろげる子ども食堂ストリート	人材育成	8	8%	7	16%	1	2%
昼は高齢者、夕方は学生、夜は大人。週末はごちゃませの世代間交流で趣味や娯楽を楽しむサードプレイス	コミュニティ	30	29%	9	20%	21	36%
時間帯で経営形態の変わるチャレンジショップストリート	商業・観光振興	24	24%	14	32%	10	17%
観光客のゲストハウスやシュアハウスと飲食店ストリート	商業・観光振興	15	15%	4	9%	11	19%
マルシェなどが開催できるように「まちなかフリースペース化」「まちごとイベント会場化」	商業・観光振興	18	18%	9	20%	9	16%
まちなかをまるごと博物館化、美術館化	観光振興	1	1%	1	2%	0	0%
その他自由意見		6	6%	0	0%	6	10%



全体

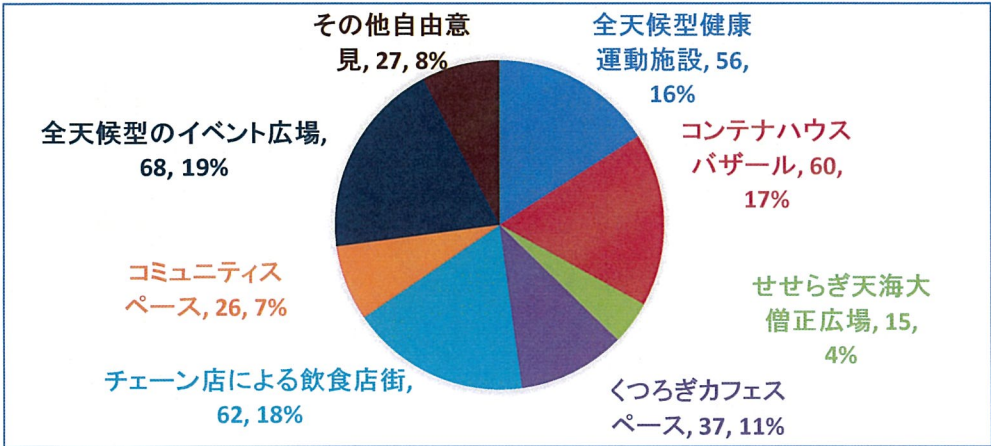


40代以下

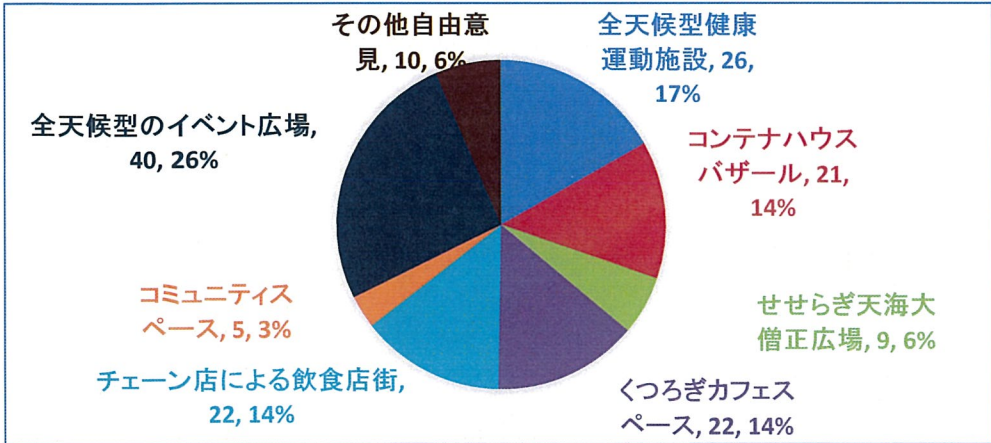


50代以上

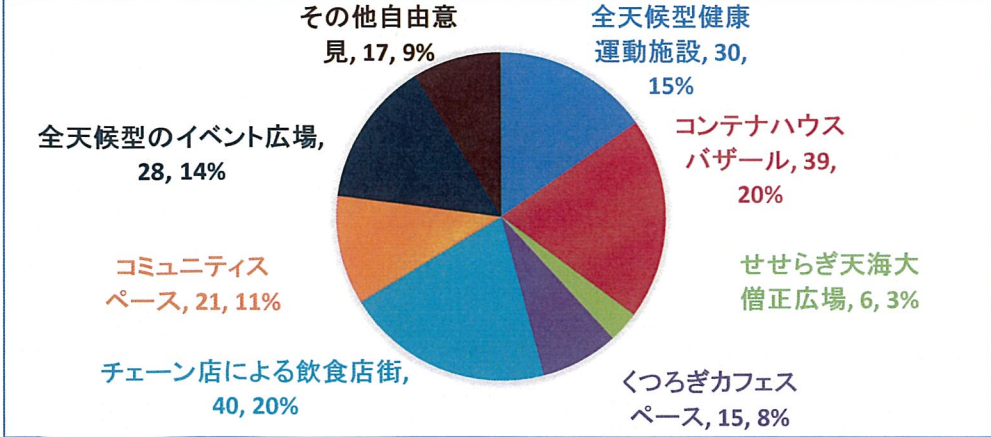
問7 旧高田公民館跡地は、にぎわいを創り出すための拠点となることが期待されています。 将来的な使い方として、あなたがふさわしいと思う方針、コンセプトは次のうちどれですか？ひとつを選んでください。				40代以下		50代以上	
全天候型、シャワーを備えた健康運動施設(高齢者の軽運動も)	健康増進	16	16%	8	18%	8	14%
災害時移動できるコンテナハウス、トレーラーハウスでつくるバザールのようなカフェや直売所、ファーマーズマーケット	商業振興	18	18%	9	20%	9	16%
ライトアップされる噴水や水路のせせらぎ、東屋をそなえた、いつでもみんなが集える天海大僧正広場	コミュニティ	6	6%	2	5%	4	7%
高校生待望。全世代が気兼ねなく待合や勉強や読書ができて、生は友達と一緒に青春を謳歌する、くつろぎカフェスペース	人材育成	8	8%	4	9%	4	7%
チャレンジショップやチェーン店による飲食店街	商業振興	19	19%	9	20%	10	17%
レンタルオフィス、地域会合や会議ができる公民館のようなコミュニティスペース、お祭りの練習や控え所としても。災害時は避難所としても活用。	コミュニティ	5	5%	2	5%	3	5%
マルシェができる全天候型のイベント広場。平時は遊具を備えた子どもの遊び場として開放し、トイレ駐車場完備	観光振興	24	24%	10	23%	14	24%
その他自由意見		6	6%	0	0%	6	10%



全体

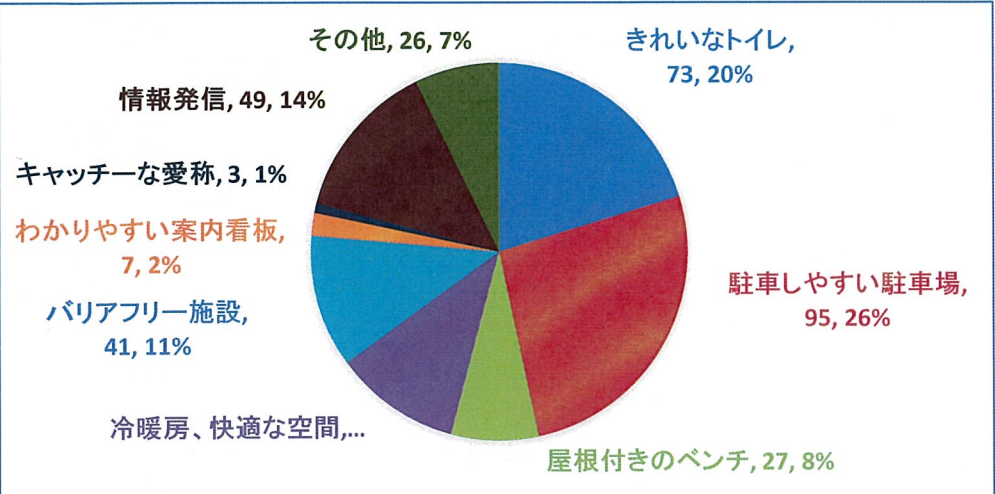


40代以下

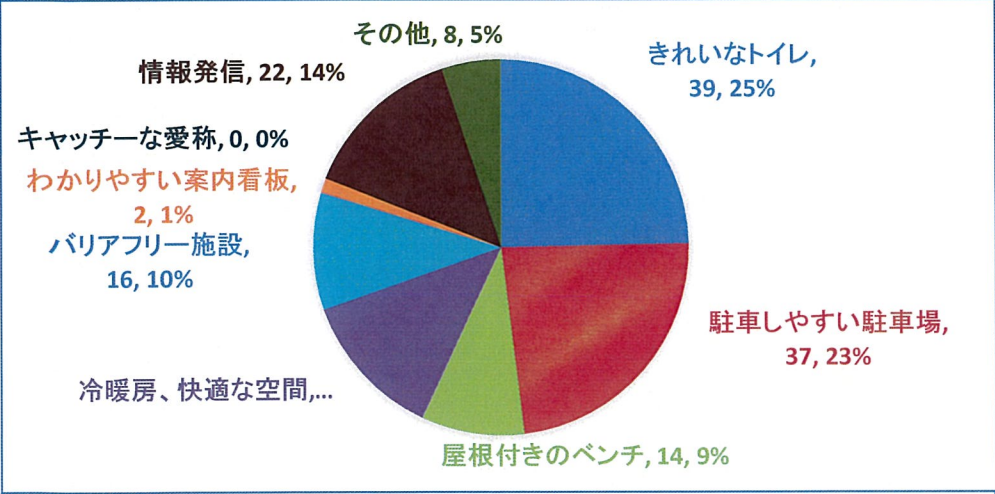


50代以上

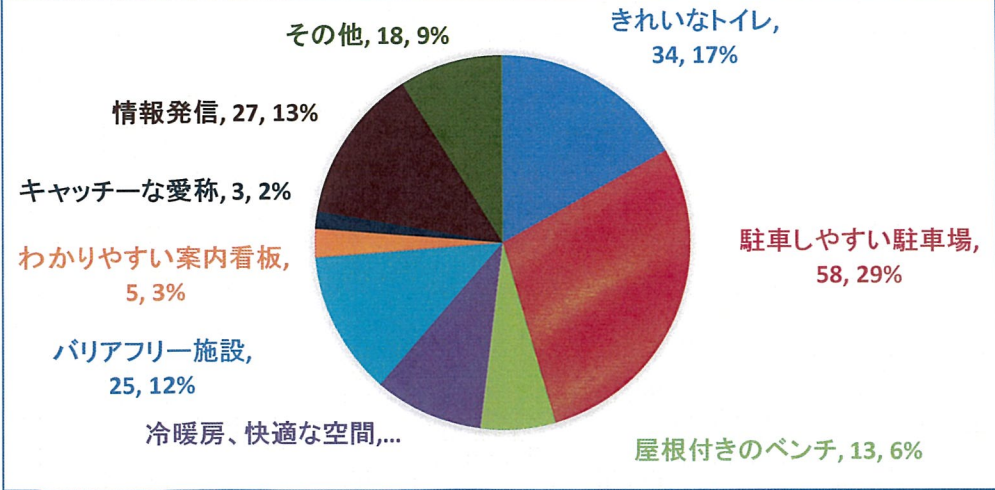
問8 最後に、にぎわいを創り出すために、サブ機能（メインではないが、二次的に必要なもの）としてかかせないものはなんですか？ひとつ選んでください。				40代以下		50代以上	
きれいなトイレ(ベビー,高齢者,障がい者,オストメイト対応)	28	27%		17	39%	11	19%
駐車しやすい駐車場、目的に隣接または直近の駐車場	25	25%		9	20%	16	28%
気軽に座って休める屋根付きのベンチ	7	7%		4	9%	3	5%
冷房、暖房など快適な空間	13	13%		7	16%	6	10%
高齢者、障がい者、幼児などに配慮したバリアフリー施設	7	7%		1	2%	6	10%
わかりやすい案内看板	3	3%		1	2%	2	3%
覚えやすく、かっこいい、キャッチーな愛称、呼び名	3	3%		1	2%	2	3%
新聞雑誌、SNSによるタイムリーで継続的な情報発信	13	13%		4	9%	9	16%
その他	3	3%		0	0%	3	5%



全体



40代以下



50代以上